

# 取付作業者用

## AV一体型メモリータイプナビゲーション取付説明書

このたびは、スズキ純正用品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
 本書はAV一体型メモリータイプナビゲーションの取付方法について記載しています。  
 取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。  
 本書に記載の取付位置以外の場所、または取付方法以外の方法で取り付けられたものについては、  
 取付作業者の責任となります。取付け後は、「取扱説明書」を必ずお客様にお渡しください。

### 安全に関する表示

この取付説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス**のところは、とくにしっかりお読みください。

<b>警告</b>	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注意</b>	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
<b>注記</b>	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
<b>アドバイス</b>	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

・イラストの中で使用されている「×」の記号は、図示されている行為の禁止を示しています。

### 品番および適用車種

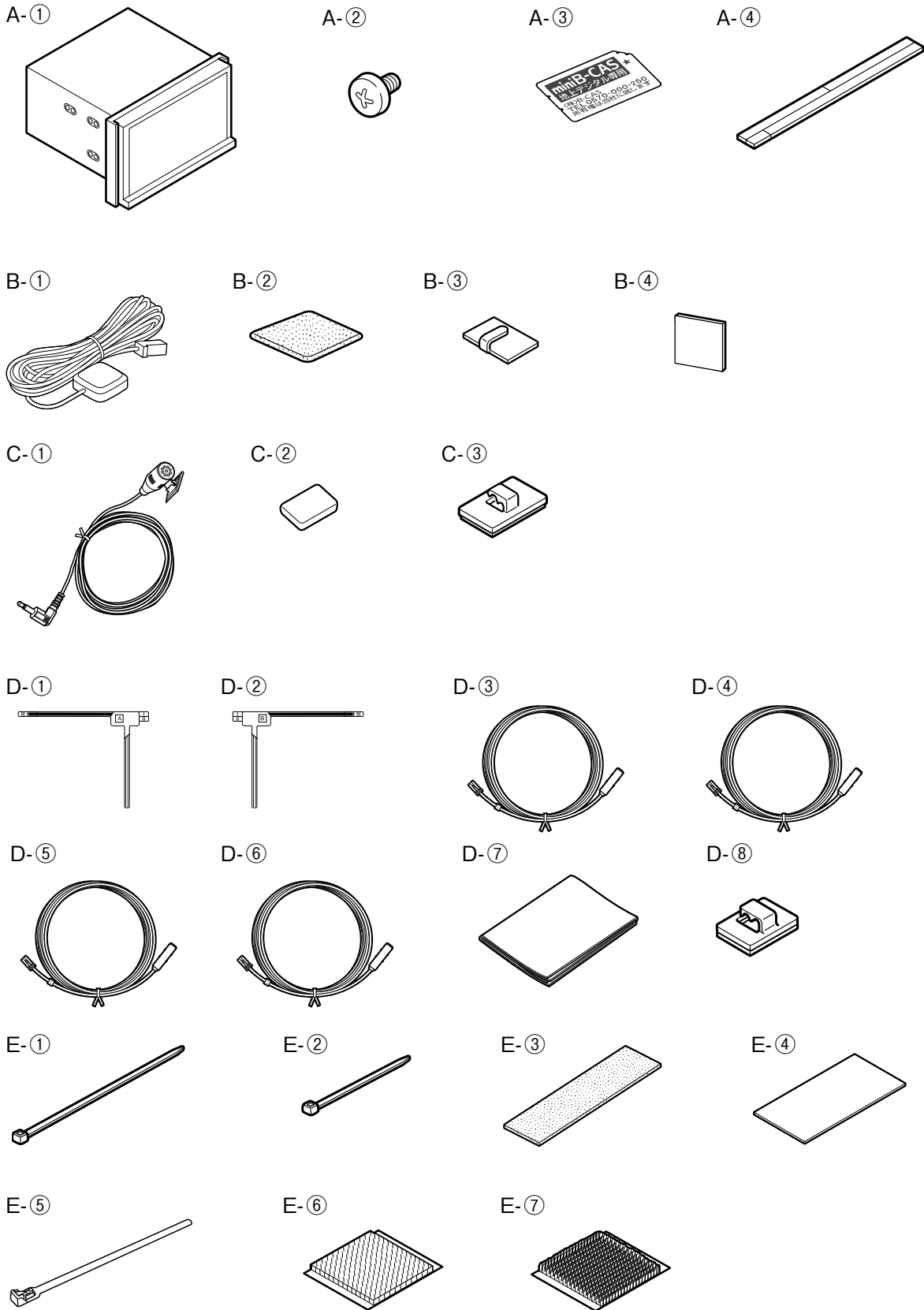
品 番	適 用 車 種	適 用 年 式
99000-79AN0-000	HE33S	2015年 6月～
	MA26S、MA36S	2015年 8月～
	YD21S、YE21S	2015年 10月～

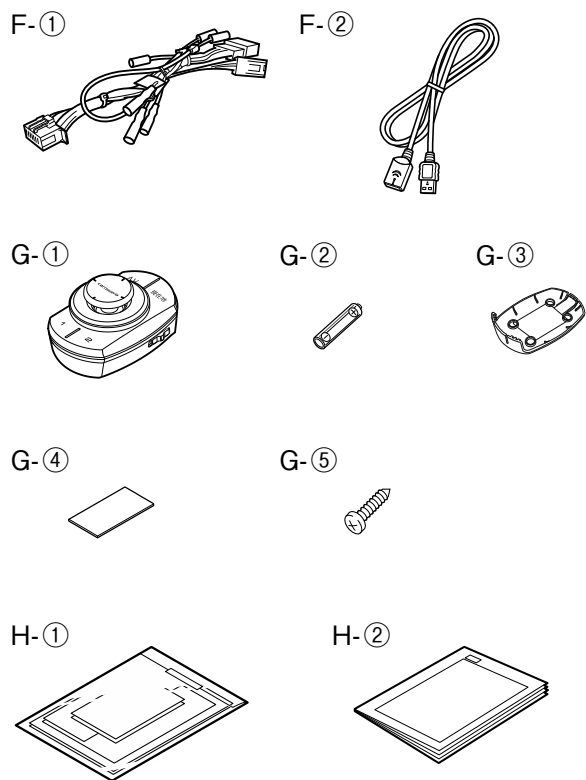
※別売のインパネガーニッシュ等が必要です。対応品番はアクセサリカタログを参照願います。

**構成部品**

• 取付作業前に、本構成部品表にて構成部品の有無および付属数量の確認を行ってください。

■ AV 一体型メモリータイプナビゲーション [99000-79AN0-000]





NO.	部品名称	数量	チェック
A-①	ナビゲーション本体	1	
A-②	バインド小ネジ (M5×8)	6	
A-③	ミニB-CASカード【注1】	1	
A-④	接着シート【注2】	1	
B-①	GPSアンテナ	1	
B-②	金属シート	1	
B-③	クランパー (金属製)	3	
B-④	両面テープ (14×14mm)	1	
C-①	マイク	1	
C-②	両面テープ (15×12mm)	1	
C-③	マイク用クランパー (樹脂製)	3	
D-①	フィルムアンテナA	2	
D-②	フィルムアンテナB	2	
D-③	アンテナケーブル1	1	
D-④	アンテナケーブル2	1	
D-⑤	アンテナケーブル3	1	
D-⑥	アンテナケーブル4	1	
D-⑦	クリーナークロス	1	
D-⑧	クランパー (樹脂製)	6	
E-①	ロックタイ (大) [L=150]	4	
E-②	ロックタイ (小) [L=100]	12	
E-③	ウレタンシート (80×248mm)	1	
E-④	保護シート (108×210mm)	1	
E-⑤	ケーブル固定バンド	1	
E-⑥	面ファスナー (かたい方)【注3】	1	
E-⑦	面ファスナー (やわらかい方)【注3】	1	
F-①	電源ハーネス	1	
F-②	USB接続ケーブル	1	
G-①	リモコン【注4】	1	
G-②	単4形乾電池【注4】	2	
G-③	アタッチメント【注4】	1	
G-④	両面テープ【注4】	1	
G-⑤	タッピングネジ【注4】	2	
H-①	取扱説明書一式【注5】	1	
H-②	お客様へ【注5】	1	

【注 1】 部品 A-③ミニB-CASカードは未開封の状態でお客様へお渡しください。詳しくは29ページを参照してください。

【注 2】 部品 A-④接着シートの長い方は、使用しません。

【注 3】 部品 E-⑥, E-⑦は、本製品の取付けに使用しません。製品が包装されていたポリ袋に入れ、お客様にお渡しください。

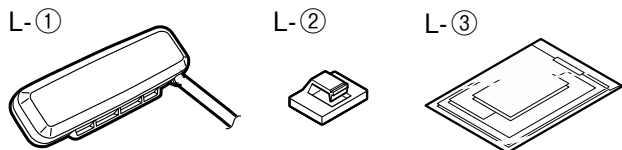
【注 4】 部品 G-①～G-⑤は、製品が包装されていたポリ袋に入れ、車両のグローブボックスに収納してください。

【注 5】 部品 H-①, H-②は製品が包装されていたポリ袋に入れ、お客様にお渡しください。

【注 6】 車種によっては使用しない部品もあります。使用しない部品は製品が包装されていたポリ袋に入れ、お客様にお渡しください。

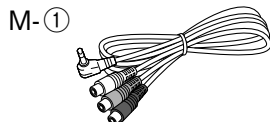
**構成部品 [別売]**

■ VICSビーコンレシーバー (99000-79L28-105)



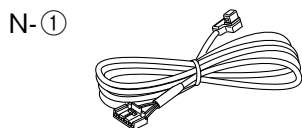
NO.	部品名称	数量	チェック
L-①	ビーコンユニット	1	
L-②	クランパー (樹脂製)	3	
L-③	印刷物一式	1	

■ VTR 接続ケーブル (99000-79X94)



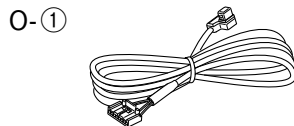
NO.	部品名称	数量	チェック
M-①	VTR接続ケーブル	1	

■ DSRC/ナビゲーション接続ケーブル (99000-79Y64)



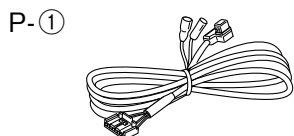
NO.	部品名称	数量	チェック
N-①	DSRC/ナビゲーション接続ケーブル	1	

■ ETC/ナビゲーション接続ケーブル (99000-79W33)



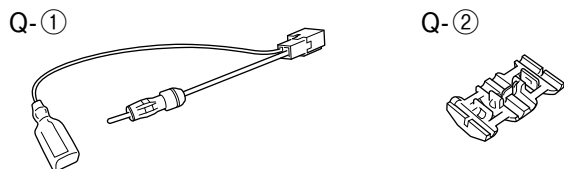
NO.	部品名称	数量	チェック
O-①	ETC/ナビゲーション接続ケーブル	1	

■ ETC/ナビゲーション接続ケーブル (99000-79Y14)



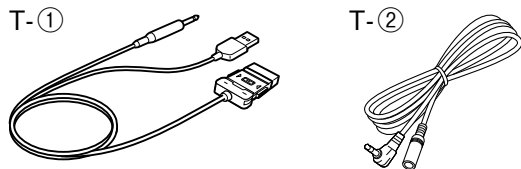
NO.	部品名称	数量	チェック
P-①	ETC/ナビゲーション接続ケーブル	1	

■ アンテナ変換ケーブル (99000-79X52) ⇒ エスクード 1.6L 専用



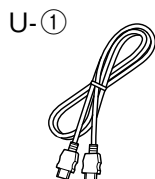
NO.	部品名称	数量	チェック
Q-①	アンテナ変換ケーブル	1	
Q-②	エレクトロタップ	1	

■ iPod 接続ケーブル (99000-79X87)



NO.	部品名称	数量	チェック
T-①	iPod用USB変換ケーブル	1	
T-②	ミニジャック延長ケーブル	1	

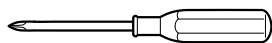
■ HDMI ケーブル (99000-79AA1-PH5)



NO.	部品名称	数量	チェック
U-①	HDMI ケーブル	1	

取付けに必要な工具類

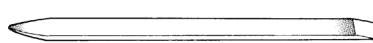
⊕ドライバー



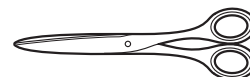
トルクドライバー



オーナメントリムーバー



ハサミ



取付け上の留意事項

⚠ 警告

- 取付けにはステアリング／ブレーキ系統やタンクなどのボルトやナットは、絶対に使用しないでください。使用すると、制御不能や火災の原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないように配線し、付属のウレタンシートなどで固定してください。ステアリングやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付く可能性があります。
- コード類の配線時に金属部と接触する所は、必ず絶縁テープを巻き被覆を保護してください。火災や感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- センターコンソール内などのエアバック用ハーネスに損傷を与えないようにしてください。動作不良の原因となります。

⚠ 注意

- 取付け作業のまえに、必ずバッテリーの⊖側コードを外してください。また⊖側コードは⊕側コードと接触しないようにしてください。ショート事故による感電やケガの原因になります。
- 設置後は、幼児のいたずらに注意してください。思わぬケガの原因となる場合があります。

注記

- 車両部品の取り外しおよび取付けは、サービスマニュアルを参照して行ってください。また、ハーネス類の噛み込み等は十分注意してください。
- エレクトロタップでの接続を行う場合は確実にしない、脱落防止のためエレクトロタップを絶縁テープで巻いてください。
- インパネシフト車の車両部品を取り外す際は、シフトノブを操作して最下段に固定してください。
- 必ず付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れる可能性があります。
- スクリュー／ボルトなど締め付けの際は、ワイヤーハーネスなどを噛み込んで締め付けないよう注意してください。
- コネクター類は確実に接続してください。
- 車両より取り外したネジ類は、部品別に整理して、なくさないように十分注意してください。

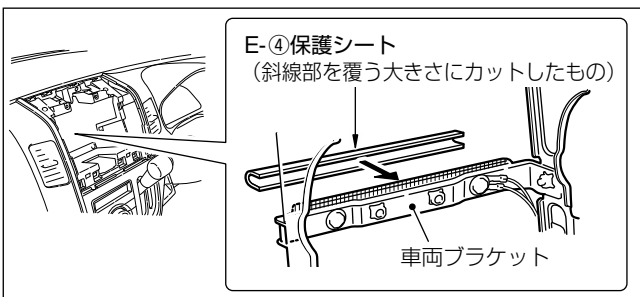
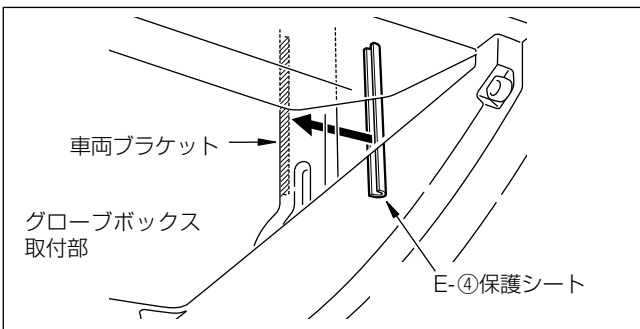
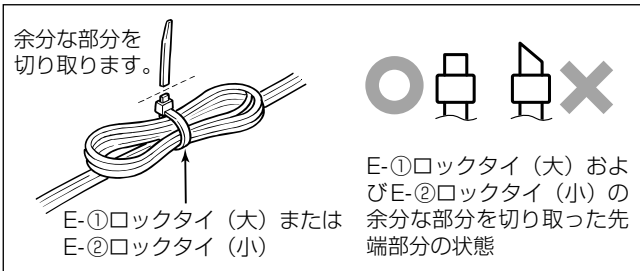
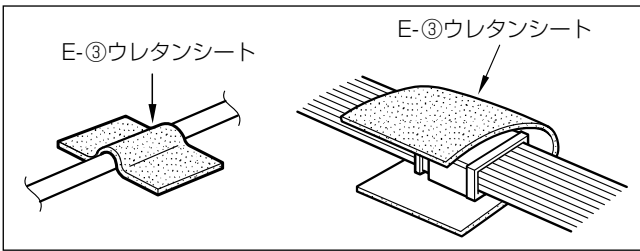
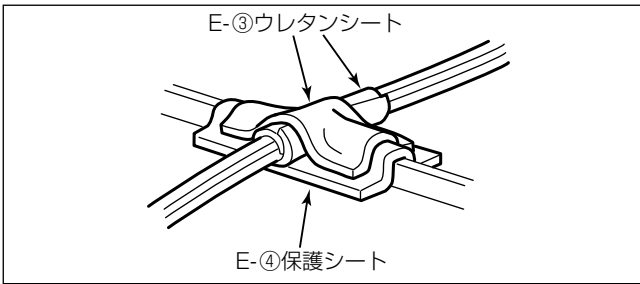
※上記注意事項の他、本取付説明書本文中および別刷の取扱説明書に記載されている注意事項も必ずお守りください。

取付準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させパーキングブレーキを確実に操作してください。
2. 取付け作業中の車は、エンジンを停止しエンジンキーを取り外してください。  
※キーレススタートシステム付車およびプッシュスタートシステム付車についてはリモコンを車外で保管してください。
3. 取付作業中に車両部品に傷を付けぬよう、周辺をウエスまたはシートで覆ってください。
4. 構成部品および部品点数が取付説明書どおりになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認してください。

各コード配線時の注意

コードの引き回しの際は下記に記載の注意事項を守り、「車種別取付要領」に従い配線を行ってください。



- 樹脂バリ部分やブラケット類のエッジ等が当たる場合は、保護のため、E-④保護シートをカットしたものをバリやエッジ部に貼り、E-③ウレタンシートをカットしてコード類に巻き、固定してください。

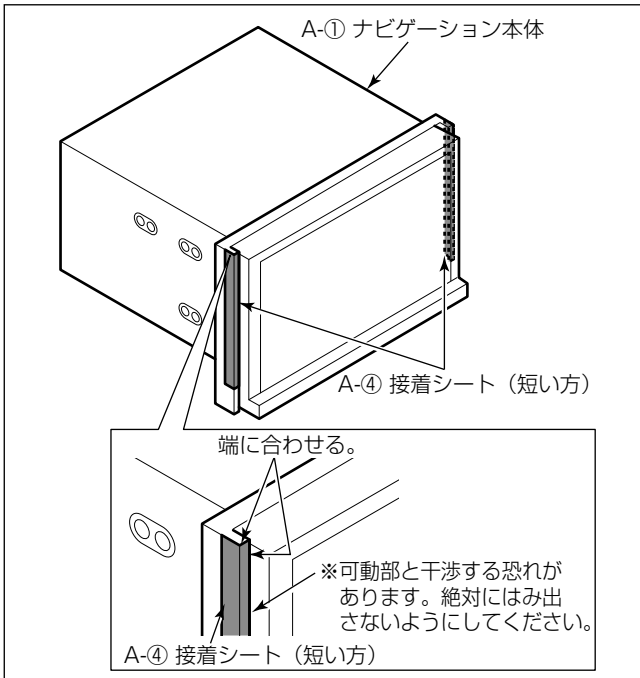
アドバイス

B-①GPSアンテナのコードを配線する際に、この作業を行う必要があります。詳細は10ページの“GPSアンテナの取付要領”をご覧ください。

- 各コードはE-③ウレタンシートをカットしたもので、要所を固定してください。
- コネクタの接続部は異音防止のため、E-③ウレタンシートをカットしたものをコネクタの周囲に巻き付けてください。
- コードに余長が出る場合は、E-①ロックタイ (大) またはE-②ロックタイ (小) で束ね、カーペット下の足で踏まれない場所に収納してください。
- E-①ロックタイ (大) およびE-②ロックタイ (小) の余分な部分を切り取る際、切り口が鋭利な形状とにならないようにしてください。
- グローブボックス取付部の右奥位置にある車両ブラケットのシャープエッジ部には、コード類の断線防止のため、カットしたE-④保護シートを貼り付けてください。
- ナビゲーション本体取り付け部に車両ブラケットなどがある場合、車両ブラケットのシャープエッジ部にE-④保護シートを適切なサイズに切って、図のように貼り付けてください。

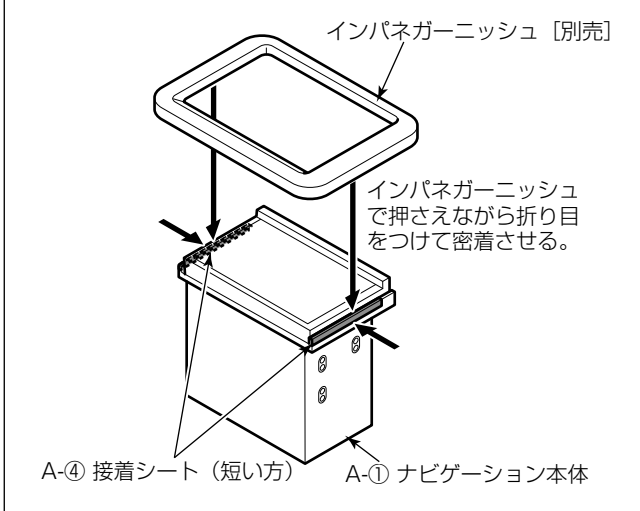
本項目では各車種に共通する基本的な取り付け方を記載しています。  
取付け上の補足事項ならびに取付場所は別項の“車種別取付要領”をご覧ください。

ナビゲーション本体の取付要領



- (1) “車種別取付要領”を参照して、車両部品を取り外します。
- (2) A-①ナビゲーション本体にA-④接着シート（短い方）を貼り付けます。

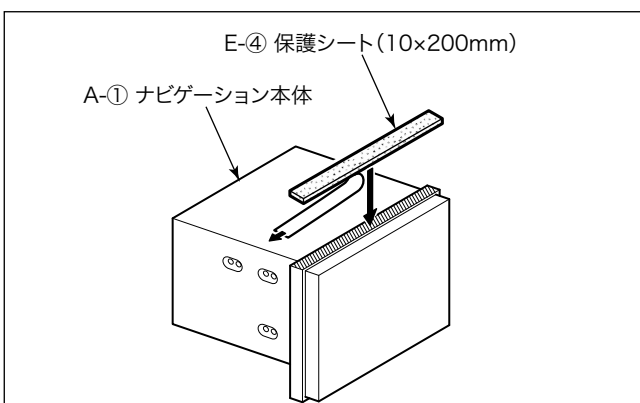
※図はラパンの例です。



- (3) インパネガーニッシュ [別売] を使用してA-④接着シートを押さえながら折り目をつけて密着させてください。

注記

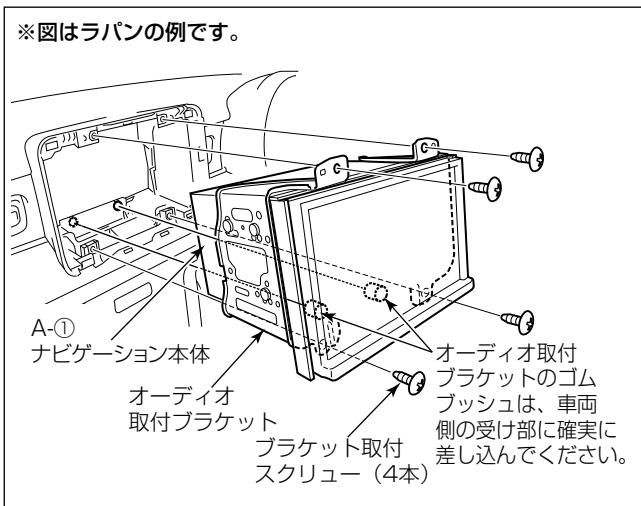
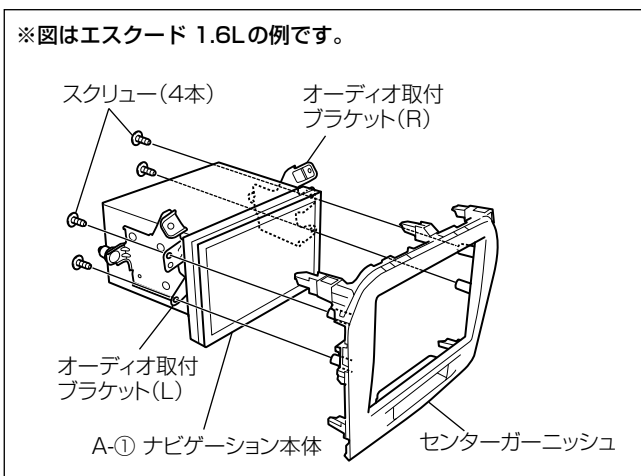
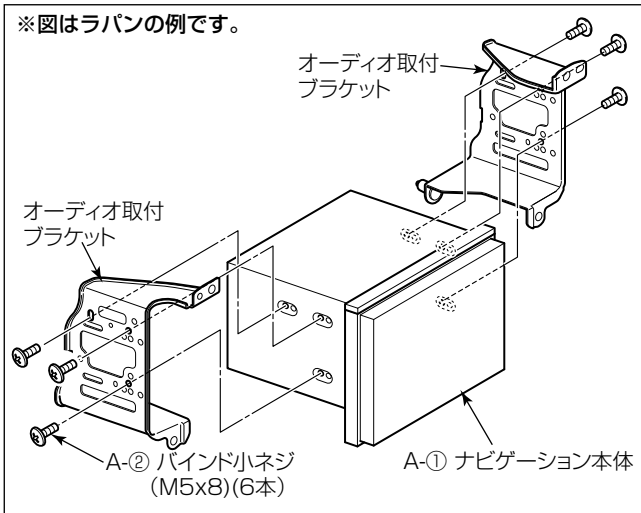
A-④接着シート（短い方）を貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。



- (4) A-①ナビゲーション本体上面の左図位置に、10×200mmにカットしたE-④保護シートを貼り付けます。

注記

- E-④保護シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。
- 貼り付け後はE-④保護シートの上からこすりつけて密着させ、確実に固定してください。



(5) A-①ナビゲーション本体を、オーディオ取付ブラケットに取り付けます。

👉 アドバイス

オーディオ取付ブラケットへの取付方法は車種により異なります。取付作業は、車種別取付要領の“ナビゲーション本体の取付要領”を参照して行ってください。

※ A-①ナビゲーション本体をセンターガーニッシュに組み付けてから、インストルメントパネルに取り付ける車種の場合、センターガーニッシュを取り付けます。

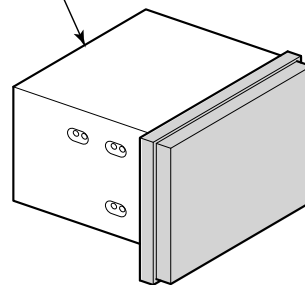
(6) 各付属品の取付けおよび配線作業を行い、A-①ナビゲーション本体にコードを接続します。

(7) ブラケット取付スクリューで、A-①ナビゲーション本体をインストルメントパネルに取り付けます。

注記

A-①ナビゲーション本体の■部に過度な力/衝撃を与えると液晶部やタッチパネルが破損します。車両へ取り付ける場合には十分注意してください。

A-① ナビゲーション本体

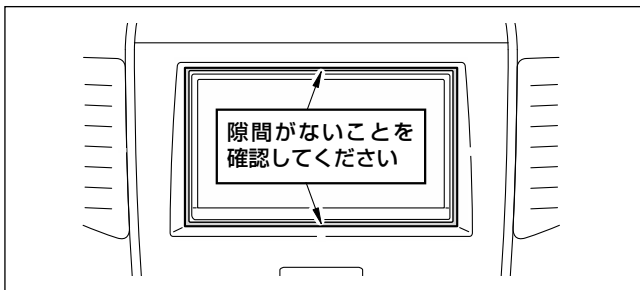
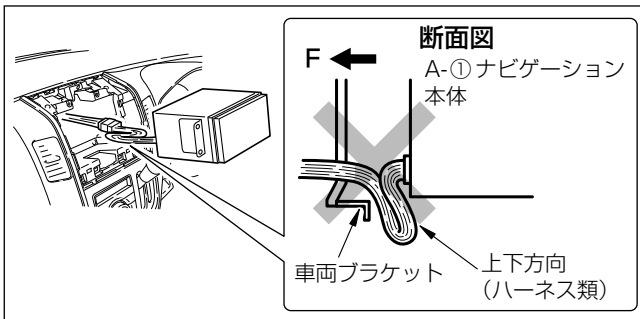
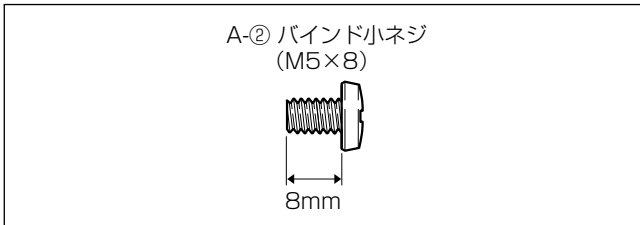
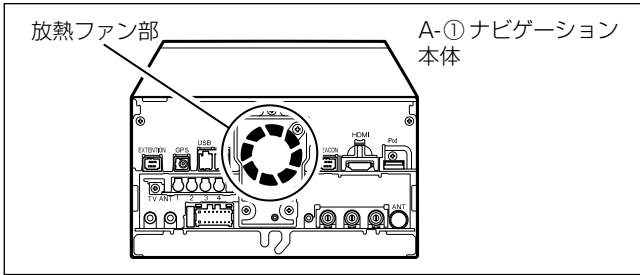


※取付け部の奥行きが充分でない場合は、グローブボックスを取り外し、グローブボックス側から手を差し入れて、コード類を整理しながら取り付けてください。

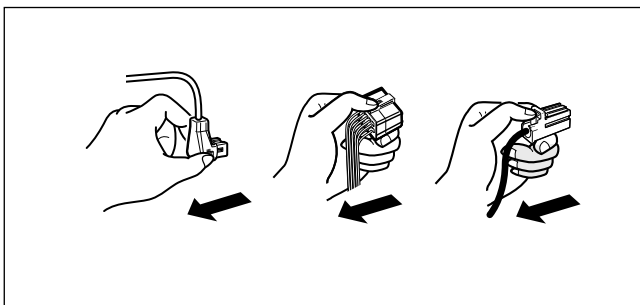
(8) 取り外した車両の部品を元通りに取り付けます。



取り付けに際しての注意事項



接続・結線に際しての注意事項



• A-①ナビゲーション本体を車両へ取り付ける際、放熱ファン部分をコード類でふさがないようにしてください。

• A-①ナビゲーション本体をオーディオ取付ブラケットに固定するネジを紛失した場合は、必ず本機に付属しているA-②バインド小ネジ (M5×8) と同形状のネジを使用してください。

※他のネジを使用するとA-①ナビゲーション本体を破損する恐れがあります。

• F-①電源ハーネスを収納する際、図のように上下方向に束ねないでください。A-①ナビゲーション本体装着時に車両ブラケットと挟み込み、破損の恐れがあります。

• 取り付けにあたって、A-①ナビゲーション本体背面に余裕が少なくA-①ナビゲーション本体に接続するハーネスの余長処理が難しい場合は、本体両サイドや上下部の空間にハーネスを配線して、本体を取り付けてください。

• A-①ナビゲーション本体を取り付けた後、A-①ナビゲーション本体と、センターガーニッシュとの間に隙間が空いていないことを、必ず確認してください。

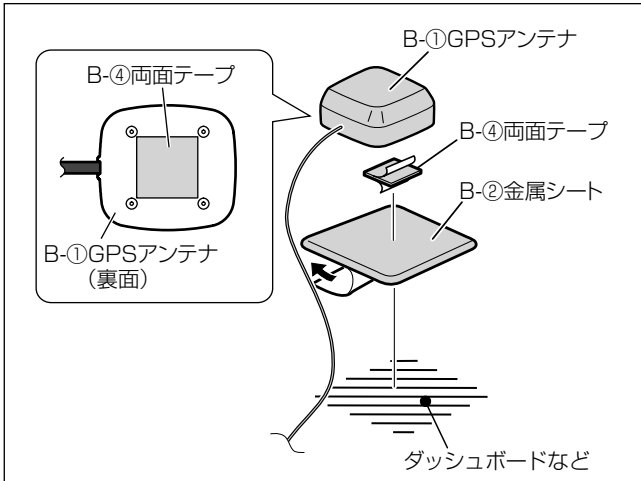
• コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、色が間違っている可能性がありますので、コネクターどうしの色を確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。

• コネクターを外すときは、図のようにコネクター部分を持ってロックを押しながら引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。

• A-①ナビゲーション本体の画面にノイズが出るおそれがあるため、各アンテナケーブルをF-①電源ハーネスなどといっしょに束ねたり、交差させたり、重ねたりしないでください。

• 各製品の結線と取り付けが終了後、車両の外した部品を取り付ける前に、必ず動作確認を行ない、正常に動作することを確認してください。

GPS アンテナの取付要領

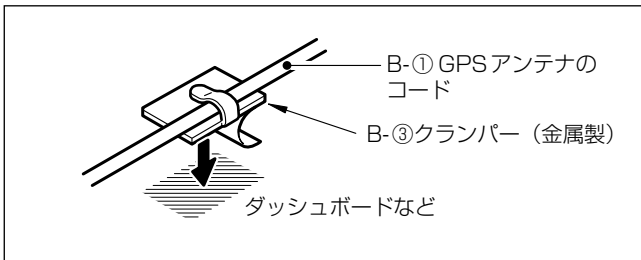


ダッシュボードの上面などにB-②金属シートを貼り付け、その上にB-①GPSアンテナをB-④両面テープで貼り付けます。

※取付場所は“車種別取付要領”をご覧ください。

注記

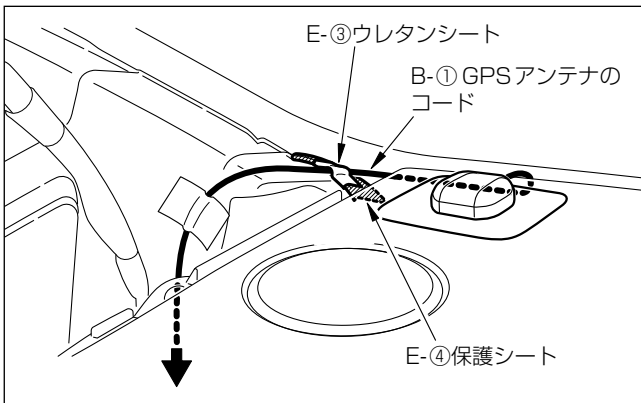
- B-②金属シートは、貼付面が平らでない場合、貼付面に沿ってあらかじめ曲げておかないとはがれる可能性があります。曲げてから貼り付けてください。
- B-②金属シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。
- B-②金属シートは、切って小さくしないでください。十分な受信感度が得られなくなります。
- VICSビーコンレシーバー [別売] の配線は、必ずGPSアンテナの配線より先に行ってください。



※B-①GPSアンテナのコードは、必要に応じてB-③クランパー (金属製) で止めます。

注記

B-③クランパー (金属製) を貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。

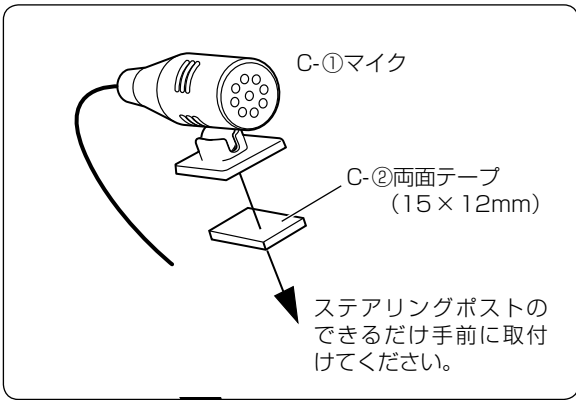


※Aピラー根元部の板金のエッジに、カットしたE-④保護シートを貼り付け、その上に配線したB-①GPSアンテナのコードを、カットしたE-③ウレタンシートで止めます。

注記

- アンテナコードの断線防止のため、必ずE-④保護シートを貼ってください。
- E-④保護シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。

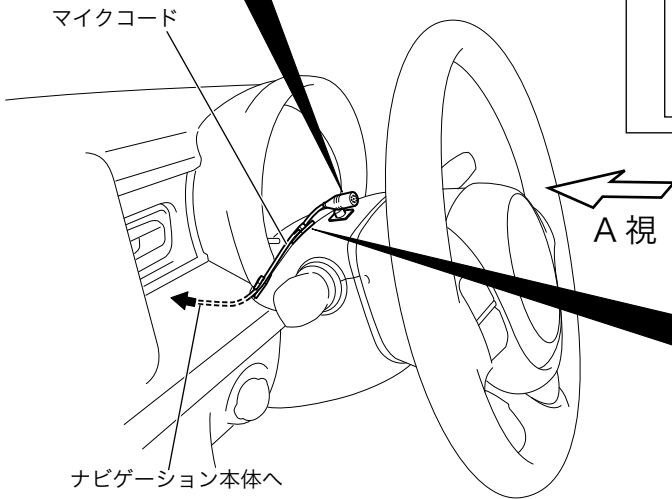
マイクの取付要領



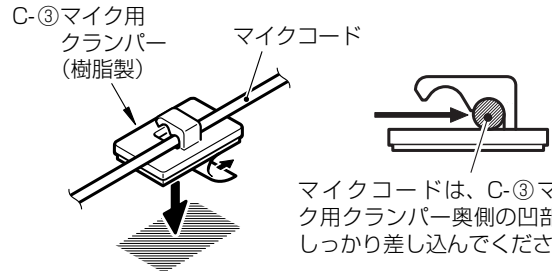
- (1) C-①マイクにC-②両面テープ (15×12mm) を貼り付けます。
- (2) ステアリングポストの上面にC-①マイクを取り付けます。  
※取付場所は“車種別取付要領”をご覧ください。
- (3) マイクコードは、C-③マイク用クランパー (樹脂製) で固定しながら配線します。

注記

- C-②両面テープとC-③マイク用クランパーを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。
- 拭取り直後は拭いた水分などが残っており、はがれやすいです。良く乾燥させてから貼り付けてください。
- 貼付け直後は粘着力が弱いので、圧着目的以外では触らないでください。
- 貼付け後は上からよく圧着させ、確実に固定してください。



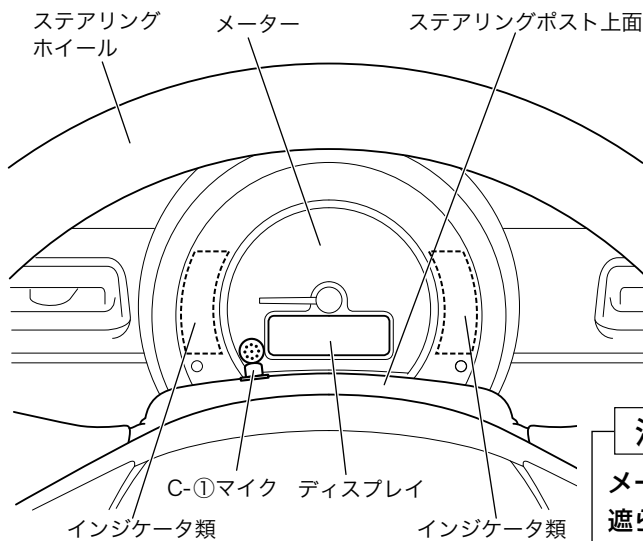
コードがステアリング機構等に噛み込まないように、C-③マイク用クランパー (樹脂製) で止めながら配線してください。



マイクコードは、C-③マイク用クランパー奥側の凹部に、しっかり差し込んでください。

※図はラパンの例です。

A 視図



注記

メーターのインジケータ類やディスプレイの視界を遮らない場所にC-①マイクを取り付けてください。

## フィルムアンテナの取り付け

- ・保安基準※に適合させるため、本書をよくお読みになり、正しく貼り付けてください。  
 ※ 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条第4項第6号に対する、国土交通省令第95号をいいます。
- ・指示した位置以外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検に通らなかったり、整備不良の対象となります。

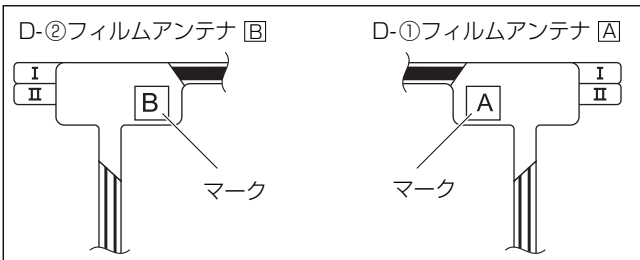
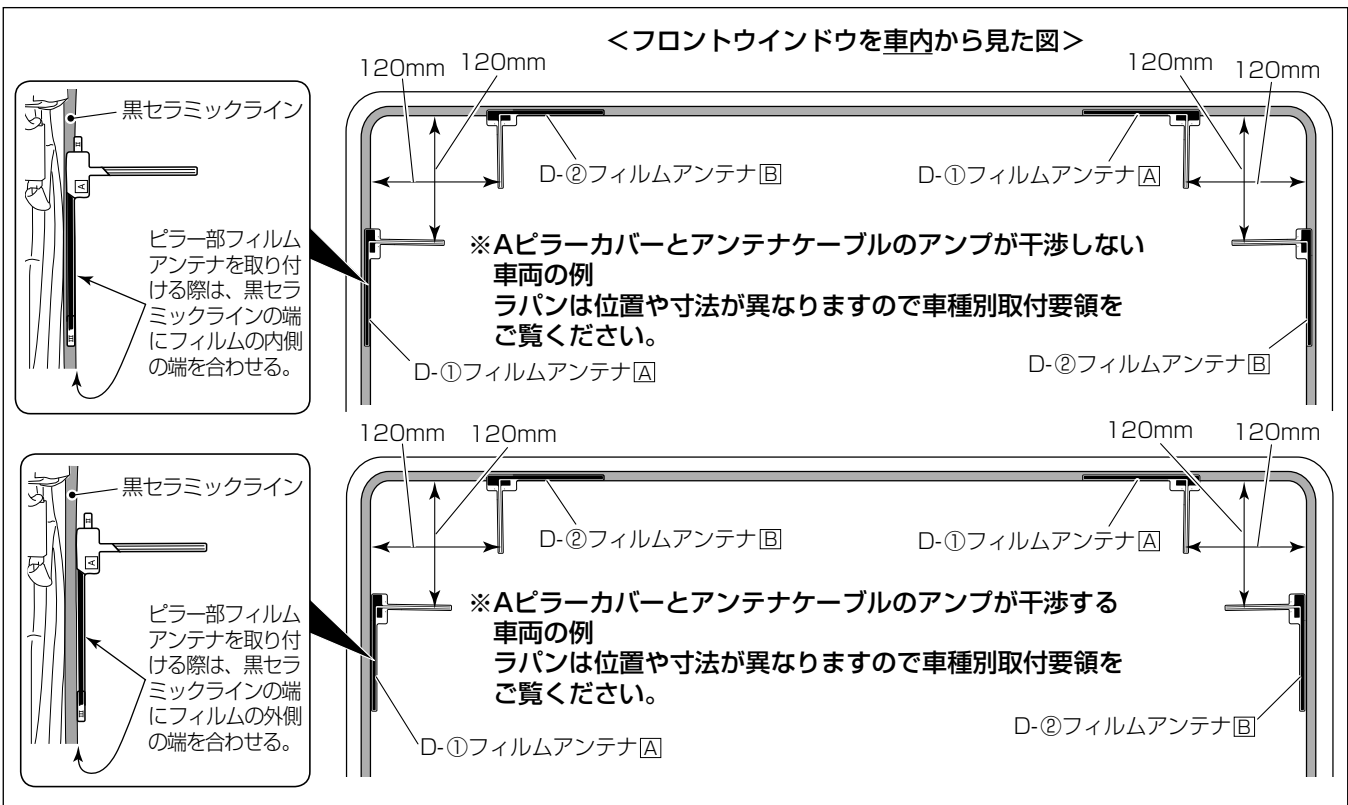
### ■ フィルムアンテナ取り付け上の注意

1. 必ず車室内からフロントウィンドウの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
2. D-①、D-②フィルムアンテナはAとBの2種類あります。D-①、D-②フィルムアンテナの貼り付け位置は下図を参照してください。
3. D-①、D-②フィルムアンテナは折り曲げないように、取り扱いに注意してください。
4. 作業場所は、風が無く、空気中にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
5. 気温が低いときに作業を行う際は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスタースイッチをONにしてフロントウィンドウを暖めておいてください。
6. 一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼り直しできません。
7. 必ずD-①、D-②フィルムアンテナおよびD-③～D-⑥アンテナケーブルのアンブ部を仮止めし、コードの引き回しなどを十分に確認してから貼り付けてください。

### ■ フィルムアンテナの貼り付け位置

#### 👉アドバイス

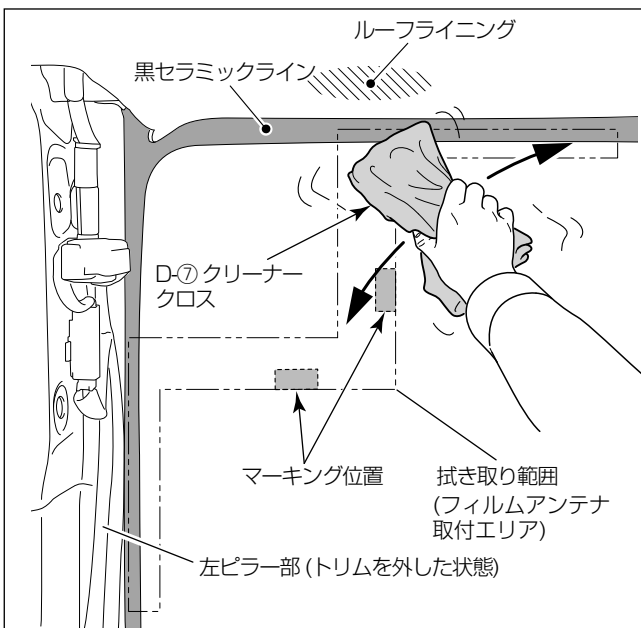
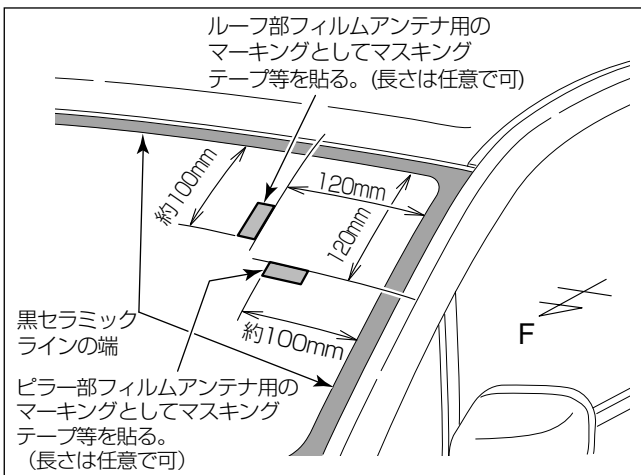
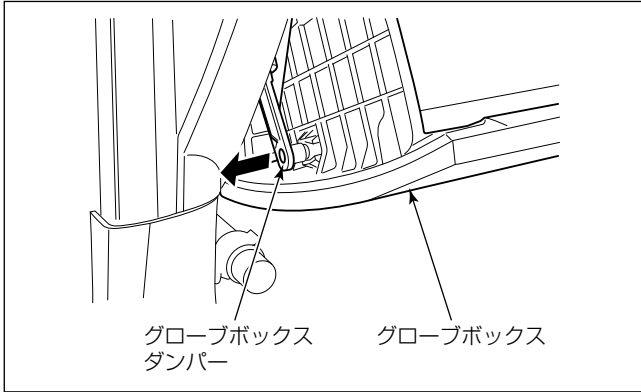
フィルムアンテナはフロントウィンドウの図示寸法位置に取り付けることを基本とします。車種によって寸法が異なる場合は車種別取付要領に明記しますのでその位置に取り付けてください。車種別編に特に記載がない場合は、下記寸法位置に取り付けます。



#### 注記

Aピラーカバーの脱着に干渉しないか確認してから貼り付けてください。

フィルムアンテナの取付要領



■ 車両部品の取り外し

(1) 車両部品を取り外します。

👉 アドバイス

アンテナケーブルを無理なくルーフライニング内に配線できるように、車両部品を取り外してください。

注記

- 車両部品を取り外す際、裏側のクリップ部を破損させないように取り外してください。
- グローブボックスダンパーがある車両は、グローブボックスを取り外す前にグローブボックスダンパーをグローブボックスから外してください。

※ 取り外しの詳細は“車種別取付要領”をご覧ください。

■ 左側フィルムアンテナ取付要領

(1) フロントウインドウ左の図示位置に、取付位置出し用のマーキングをする。(フィルムアンテナはフロントウインドウの内側に取付けますが、作業性のためウインドウの外側にマーキングします。)

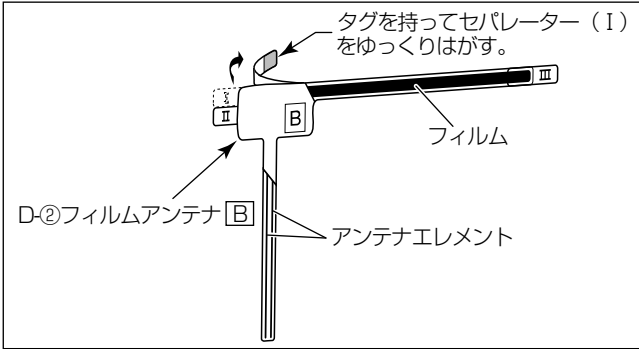
👉 アドバイス

フィルムアンテナはフロントウインドウの図示寸法位置に取り付けることを基本とします。車種によって寸法が異なる場合は車種別取付要領に明記しますのでその位置に取り付けてください。車種別編に特に記載がない場合は、左記寸法位置に取り付けます。

- (2) フロントウインド内側の汚れ、油分などを取り除く。(フィルムアンテナ貼り付け位置をD-⑦クリーナークロスで拭き取ります。)
- (3) フィルムアンテナ貼り付け位置を十分に乾燥させる。

注記

- 拭き取り後は貼り付け位置には触れないでください。
- 真冬に車内が温かくなるとガラスが結露しますので、十分に乾燥させてください。

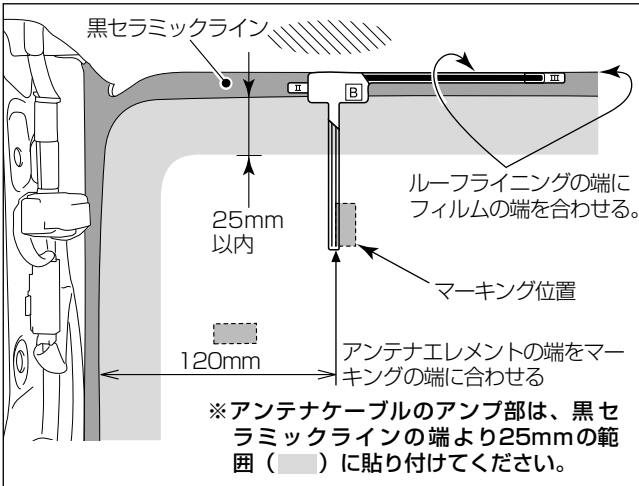


※ルーフ部フィルムアンテナの取付け

(4) フィルムのセパレーター (I) をゆっくりはがす。

注記

はがした後は粘着面には触れないでください。



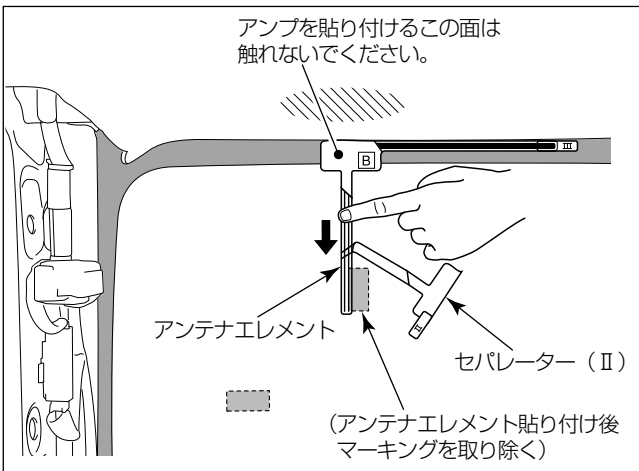
(5) フィルムをウインドウに貼り付ける。

アドバイス

- 気温が低い場合は、ガラス面およびフィルム面を温めてから行くと貼り付けやすくなります。
- シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けます。

注記

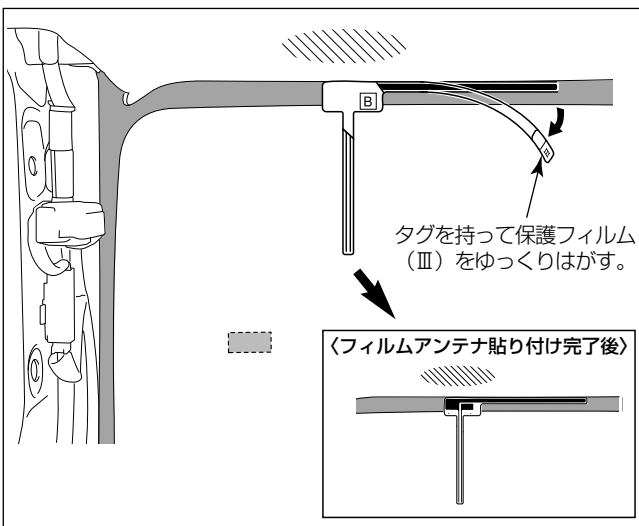
一度貼り付けたフィルムをはがしたり、位置を変えることはできません。



(6) セパレーター (II) をはがしながら、アンテナエレメントを貼り付ける。

アドバイス

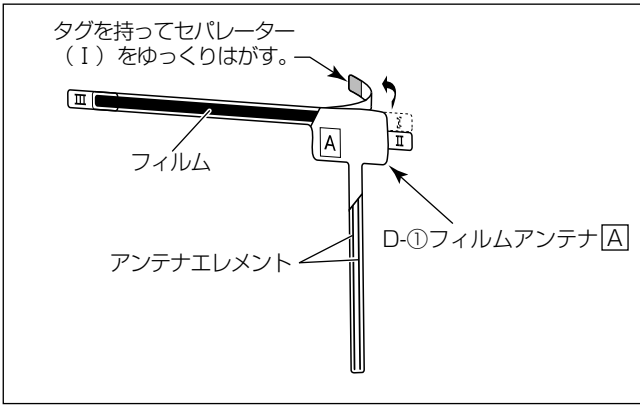
指でアンテナエレメントをガラス面に押し付けながら、セパレーターをはがしてください。



(7) 保護フィルム (III) をはがす。

アドバイス

アンテナエレメントが一緒にはがれる場合は、保護フィルムを元に戻してから、ガラス面に確実に貼り付くように強く押し付けてください。

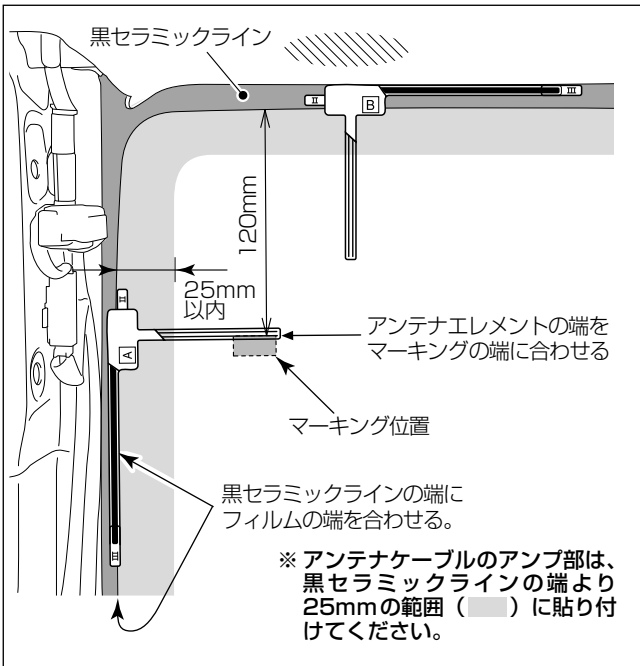


※ピラー部フィルムアンテナの取付け

(8) フィルムのセパレーター (I) をゆっくりはがす。

注記

はがした後は粘着面には触れないでください。



(9) フィルムをウインドウに貼り付ける。

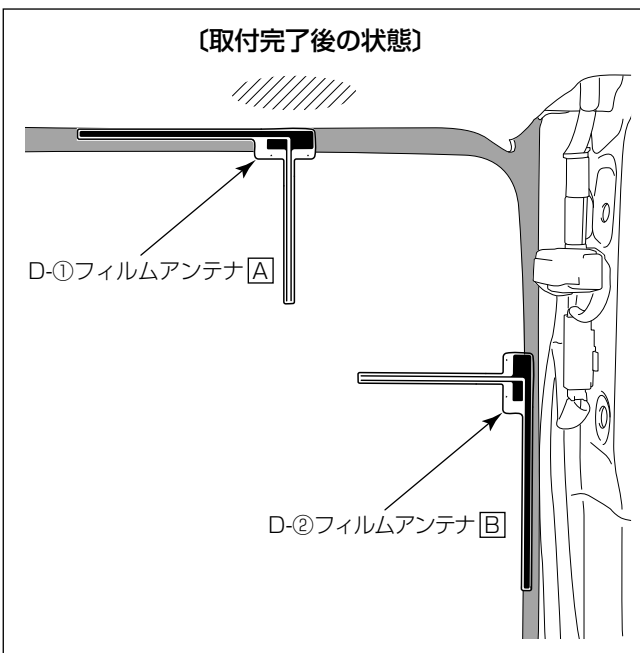
アドバイス

- 気温が低い場合は、ガラス面およびフィルム面を温めてから行うと貼り付けやすくなります。
- シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けます。

注記

一度貼り付けたフィルムをはがしたり、位置を変えることはできません。

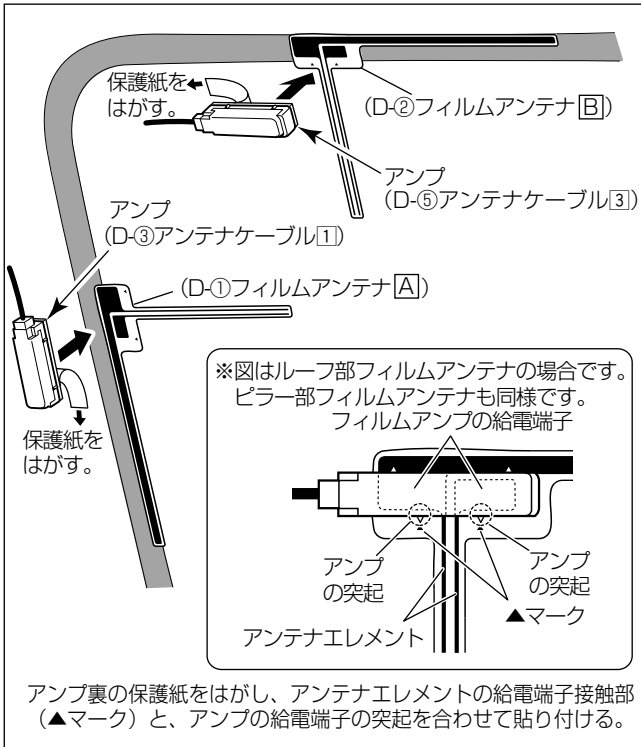
※以降の作業は、『※ルーフ部フィルムアンテナの取付け』の手順 (6)、(7) を参照し作業を行ってください。



■右側フィルムアンテナ取付要領

アドバイス

ルーフ部とピラー部のフィルムアンテナの使い分けが逆になりますが、左側フィルムアンテナと対称です。『左側フィルムアンテナの取付け』を参照し作業を行ってください。



■アンテナケーブルの取付けと配線

(1) アンテナケーブルのアンプをアンテナエレメントに貼り付ける。

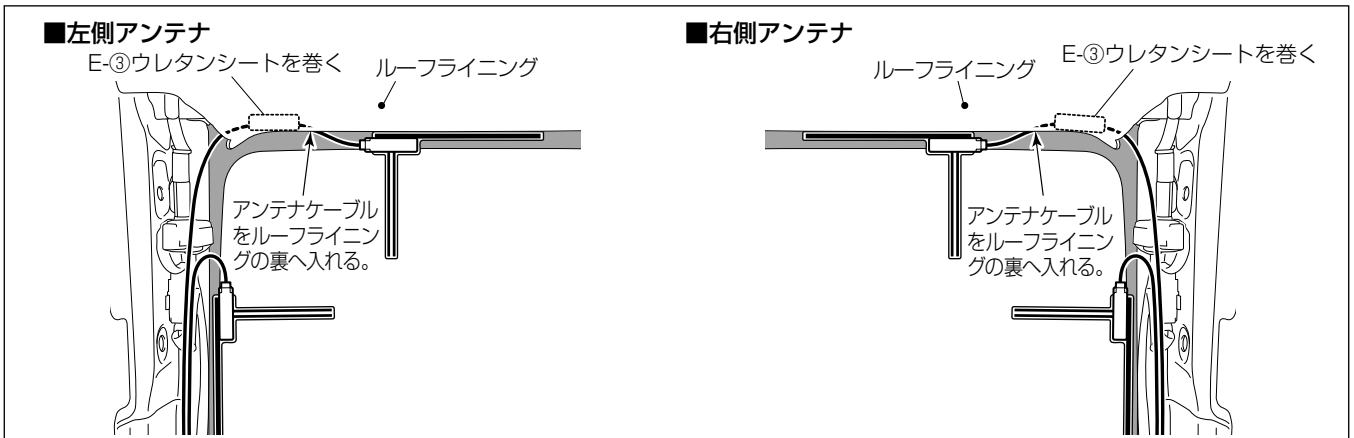
👉 アドバイス

図は左側フィルムアンテナですが、右側は対象に貼り付けてください。

注記

- アンプ部の保護紙をはがした後は、端子部に触れないでください。静電気による故障または、汗や汚れによる接触不良の原因になります。
- アンテナケーブルを引っ張った状態で貼り付けしないでください。
- D-①フィルムアンテナAの▲マークの幅は広く、D-②フィルムアンテナBの▲マークの幅は狭くなっています。また、アンプの給電端子の突起はひとつのアンプの左右で幅が異なりますので、フィルムアンテナの▲マークの幅に合わせて貼り付けてください。

(2) アンテナケーブルをピラー部に引き回す。

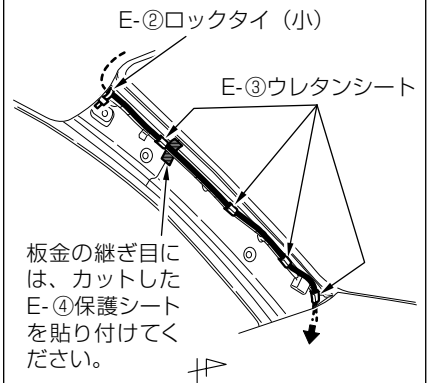


(3) D-③～D-⑥アンテナケーブルを、カットしたE-③ウレタンシート、E-①ロックタイ (大)、E-②ロックタイ (小) で止めながら、インパネ開口部へ配線します。

注記

- ケーブルの配線位置に車両ブラケット等のシャープエッジ部がある場合には、断線防止の為、E-④保護シートをカットして貼り付けてください。
- ノイズ防止のため、他のコード類からできるだけ離して配置してください。一緒に束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。
- ケーブルをAピラー部に固定する際、E-③ウレタンシートはカーテンシールドエアバッグテンショナーと干渉しないように貼り付けてください。
- 車両ハーネスおよび配線したコードが噛み込んだりしていないか点検してください。

■左Aピラー部



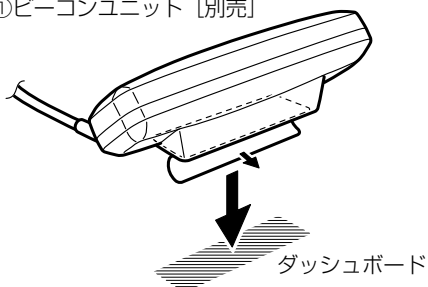


VICS ビーコンレシーバー [別売] の取付要領

注記

- ケーブルをダッシュボードの隙間に押し込む際は、オーナメントリムーバー等の先端にクッションテープ等を取り付け、ケーブルに傷がつかないようにして押し込んでください。
- VICS ビーコンレシーバー [別売] の配線は、必ずB-①GPSアンテナの配線より先に行ってください。

L-①ビーコンユニット [別売]

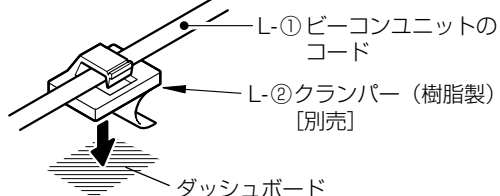


L-①ビーコンユニット [別売] 底面の接着シートで、直接ダッシュボードへ取り付けます。

※取付場所は“車種別取付要領”をご覧ください。

注記

接着シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。



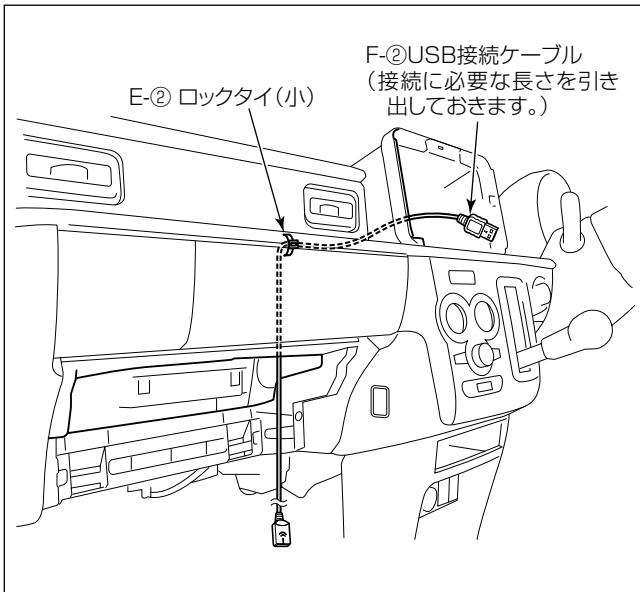
※L-①ビーコンユニットのコードは、L-②クランプ（樹脂製）[別売] で止めます。

注記

L-②クランプ（樹脂製）を貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。

フロントガラスとダッシュボードの間に入らない場合はL-②クランプ（樹脂製）で止めます。

USB 接続ケーブルの取付要領

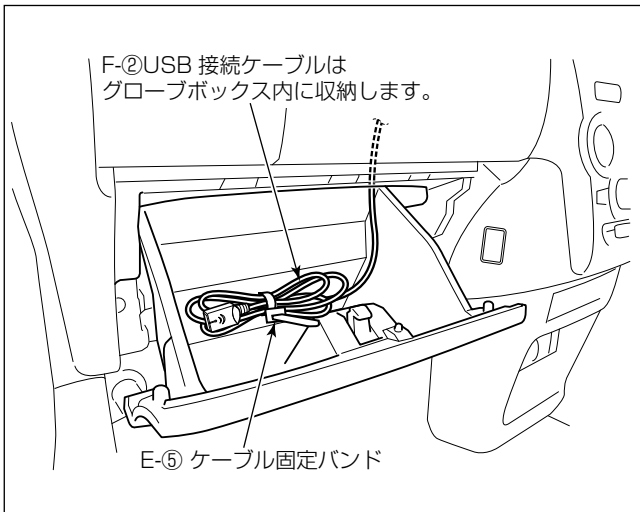


- (1) F-② USB接続ケーブルは、A-①ナビゲーション本体との接続に必要な長さを引き出します。
- (2) ロックタイなどで止めながら、F-② USB接続ケーブルをグローブボックス部へ引き回します。

注記

- F-② USB接続ケーブルの引き回し位置に、樹脂バリや金属部品のシャープエッジがある場合は、E-④保護シートをカットして貼り付けてください。
- E-④保護シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。

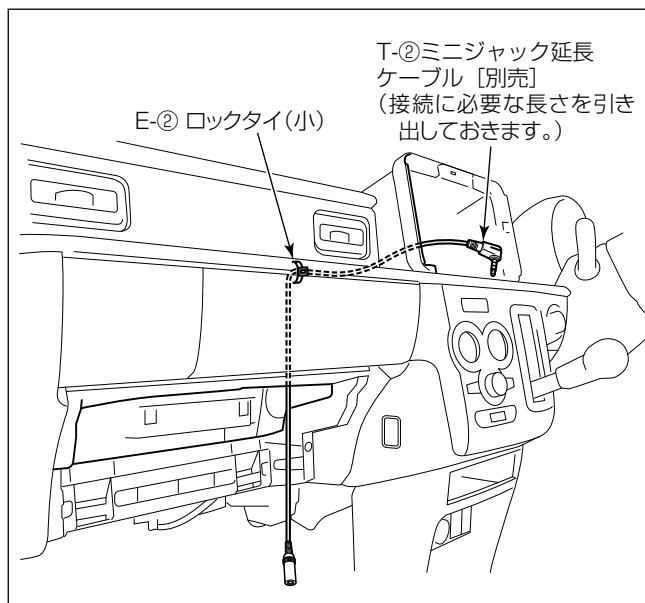
※配線の詳細は“車種別取付要領”をご覧ください。



- (3) F-② USB接続ケーブルをグローブボックス内へ収納し、余長分はE-⑤ケーブル固定バンドで束ねます。

※U-①HDMIケーブル【別売】等を組み合わせる場合、F-②USB接続ケーブルの余長と一緒に、U-①HDMIケーブル【別売】等の余長も束ねてください。

iPod® 接続ケーブル [別売] の取付要領

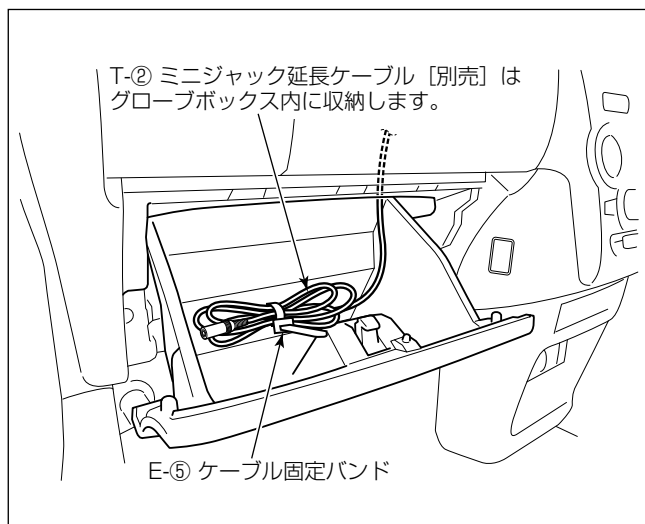


- (1) T-②ミニジャック延長ケーブル [別売] は、A-①ナビゲーション本体との接続に必要な長さを引き出します。
- (2) ロックタイなどで止めながら、T-②ミニジャック延長ケーブル [別売] をグローブボックス部へ引き回します。

注記

- T-②ミニジャック延長ケーブルの引き回し位置に、樹脂バリや金属部品のシャープエッジがある場合は、E-④保護シートをカットして貼り付けてください。
- E-④保護シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。

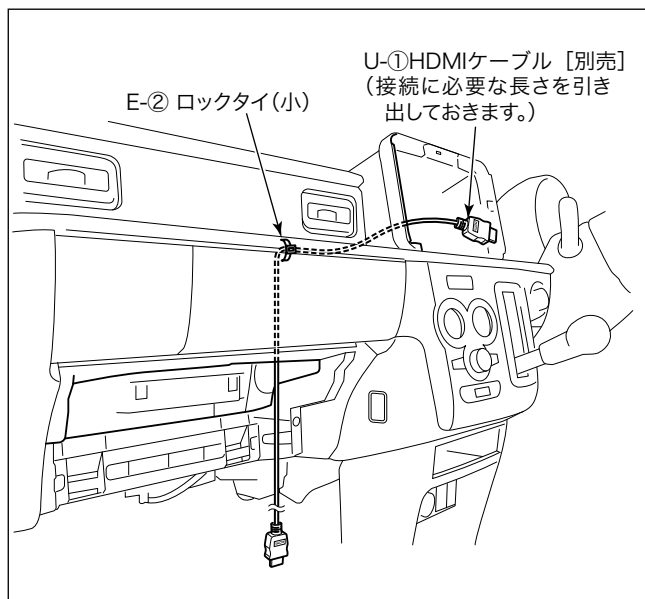
※配線の詳細は“車種別取付要領”をご覧ください。



- (3) T-②ミニジャック延長ケーブル [別売] をグローブボックス内へ収納し、余長分はE-⑤ケーブル固定バンドで束ねます。

※T-②ミニジャック延長ケーブル [別売] の余長は、F-②USB接続ケーブルの余長と一緒に束ねてください。

HDMIケーブル [別売] の取付要領

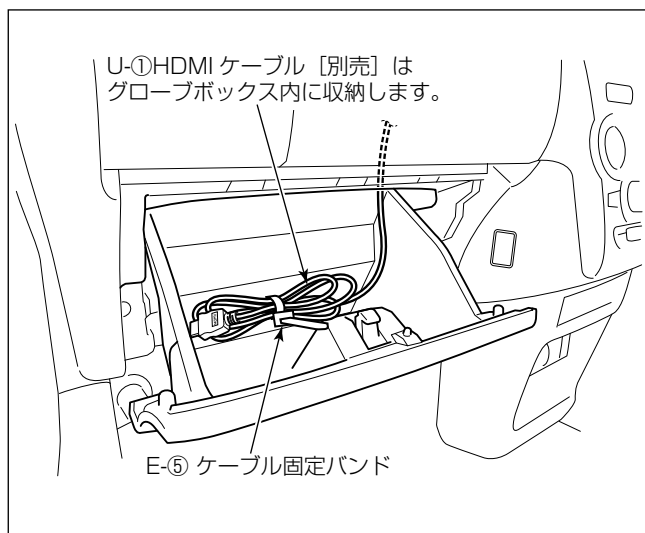


- (1) U-①HDMIケーブル [別売] は、A-①ナビゲーション本体との接続に必要な長さを引き出します。
- (2) ロックタイなどで止めながら、U-①HDMIケーブル [別売] をグローブボックス部へ引き回します。

注記

- U-①HDMIケーブル [別売] の引き回し位置に、樹脂バリや金属部品のシャープエッジがある場合は、E-④保護シートをカットして貼り付けてください。
- E-④保護シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。

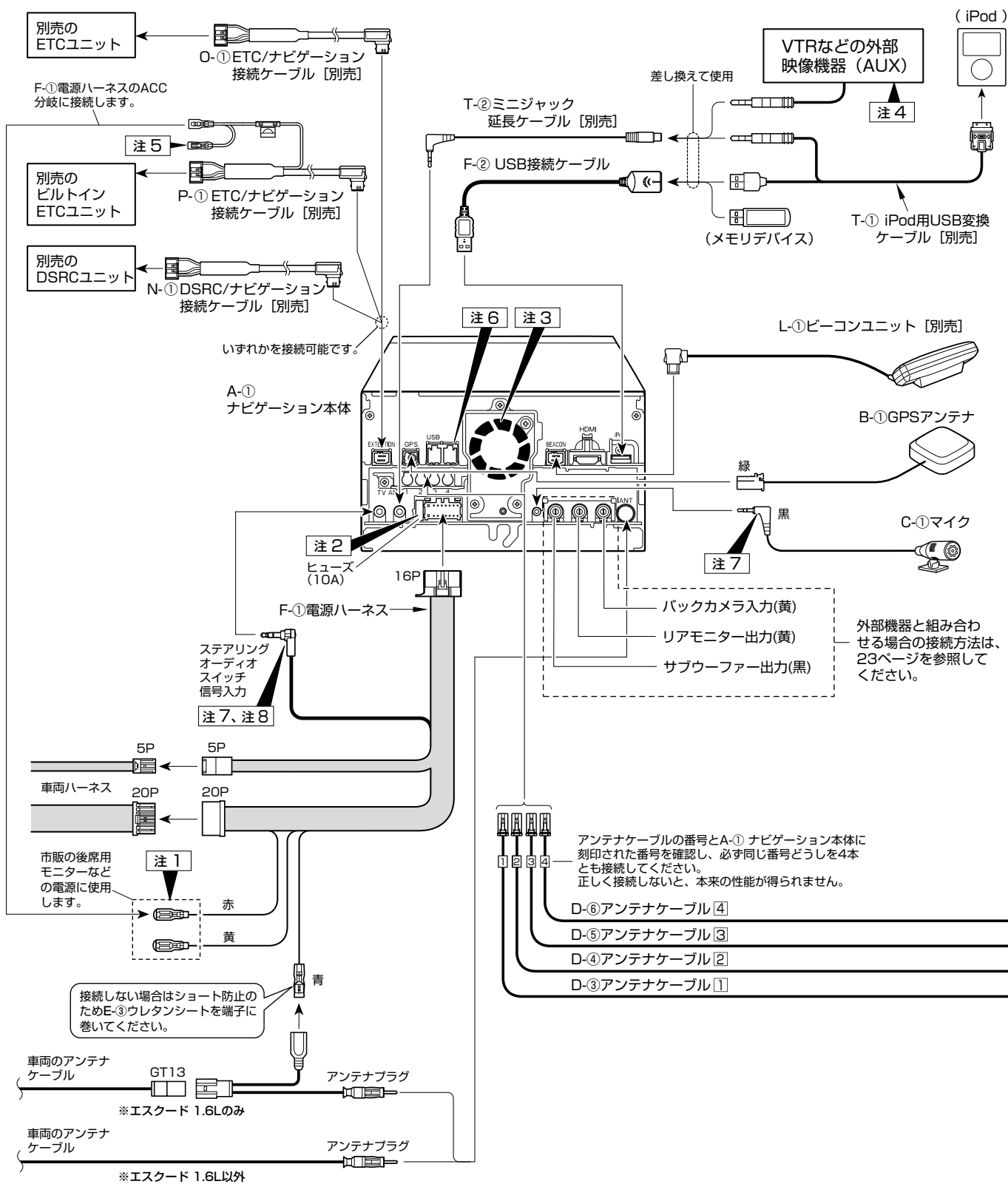
※配線の詳細などは“車種別取付要領”をご覧ください。



- (3) U-①HDMIケーブル [別売] をグローブボックス内へ収納し、余長分はE-⑤ケーブル固定バンドで束ねます。

※U-①HDMIケーブル [別売] の余長は、F-②USB接続ケーブルの余長と一緒に束ねてください。

- AV一体型メモリータイプナビゲーション 99000-79AN0-000 + VICSビーコンレシーバー [別売] 99000-79L28-105 + DSRC/ナビゲーション接続ケーブル [別売] 99000-79Y64
- + ETC/ナビゲーション接続ケーブル [別売] 99000-79W33または99000-79Y14 + アンテナ変換ケーブル [別売] 99000-79X52 + iPod接続ケーブル [別売] 99000-79X87



注1 接続の際はキャップを取り外し、接続後は  
 抜け防止のためE-③ウレタンシートを必要  
 なサイズにカットして巻きつけます。



注2 ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。

注3 本体取り付けの際、放熱ファン部分をコード類でふさがないようにしてください。

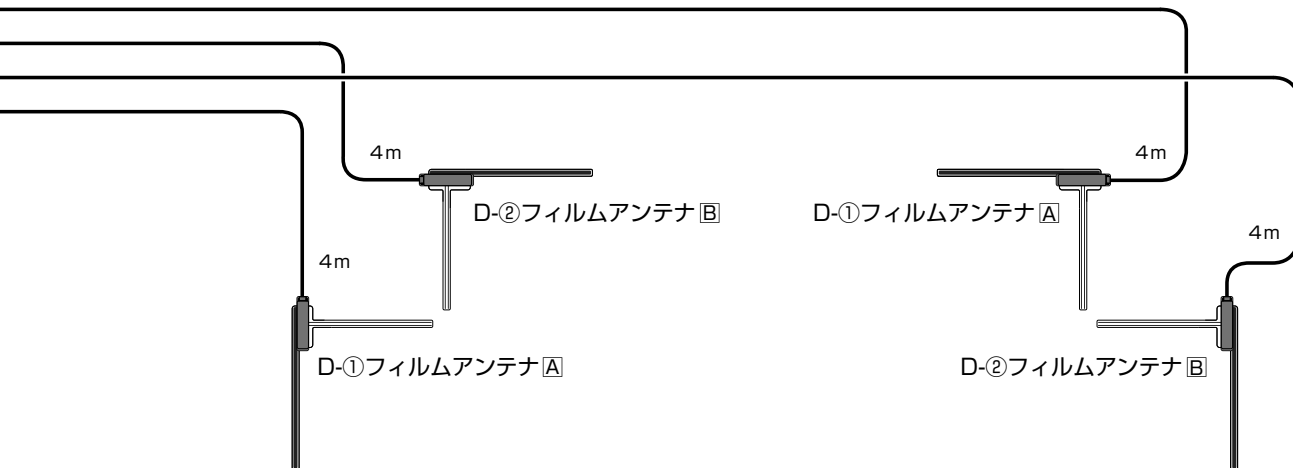
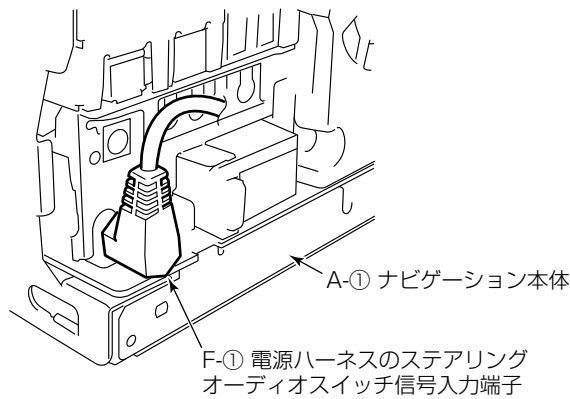
注4 本機にVTRなどの外部映像機器（AUX）を接続した時は、AUX設定（29ページ）が必要です。

注5 P-①ETC/ナビゲーション接続ケーブル【別売】を接続するために取り外したF-①電源ハーネスのキャップを取り  
 付けてください。

注6 USBケーブル接続端子（茶）：「市販品のUSBケーブル」や「市販品のAR HUDユニット」および「車種により  
 標準装備、または別売のUSBソケット」接続時に使用します。

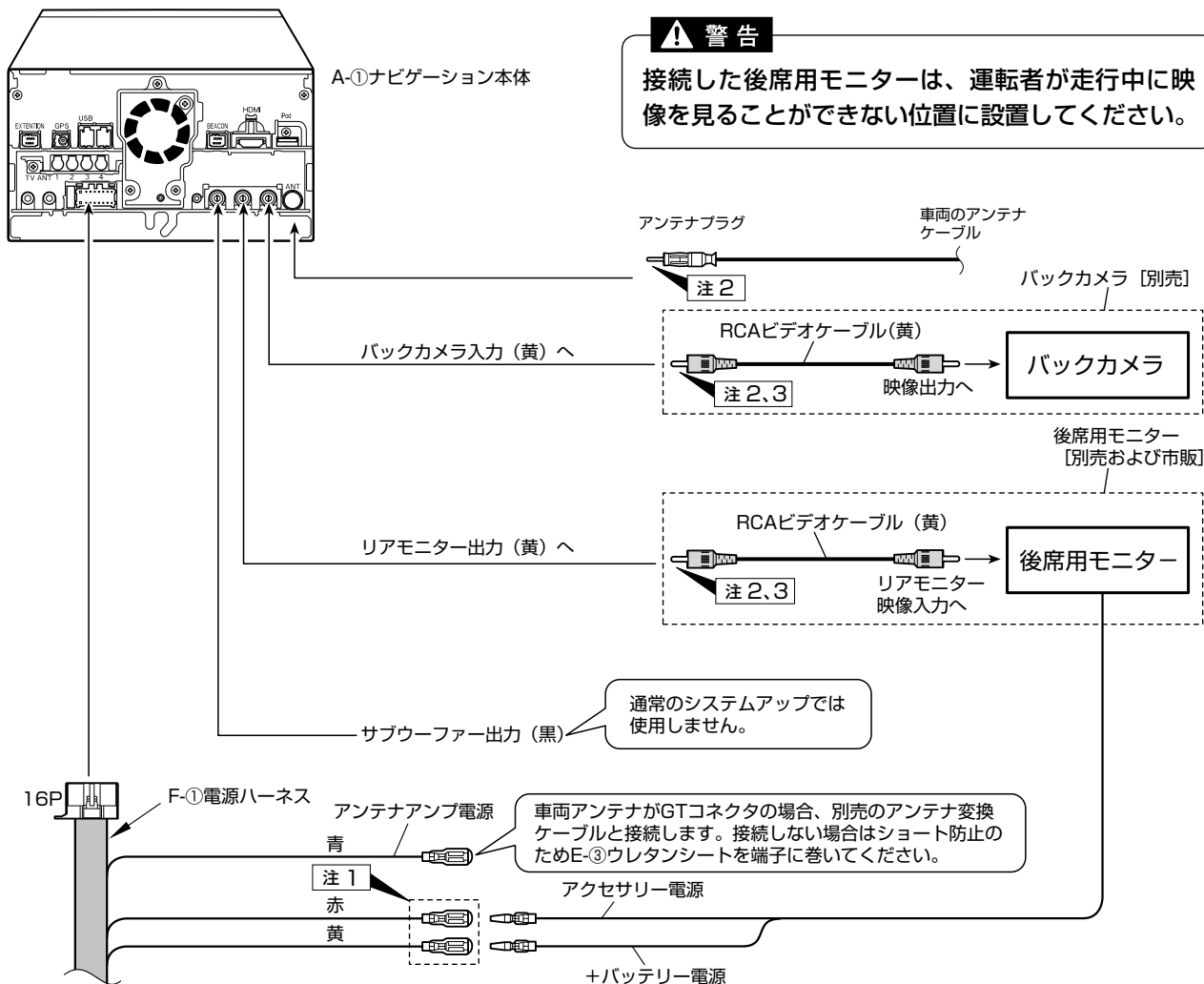
注7 接続先を間違えないようにし、奥まで確実に差し込んでください。また、ナビゲーション本体取付時に外れないよ  
 う注意してください。

注8 コードが上側となる向きで、端子の金属部分が見えなくなるまで確実に差し込んでください。



外部機器の接続

・ 本機には、市販のVTR、別売および市販の後席用モニター、別売のバックカメラ等が接続できます。



注1

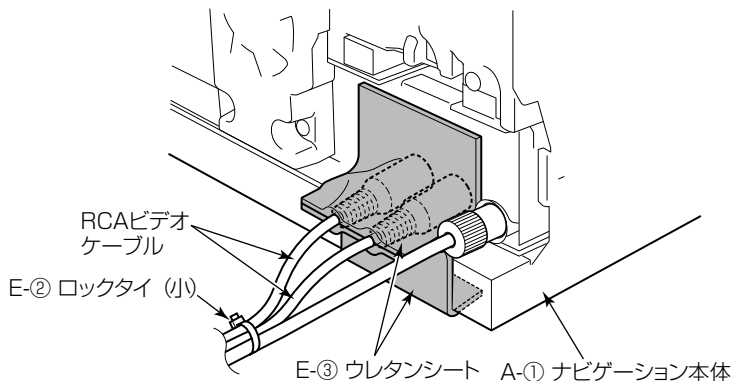
- ・ 本機に、別売のバックカメラ等の外部機器を接続した場合は、設定を行う必要があります。(30ページ参照)
- ・ 接続するときは、本機および接続する製品の電源をOFFにしてから接続してください。
- ・ 接続する製品の端子の形状に合わせて、各種変換コードをお使いください。

注2

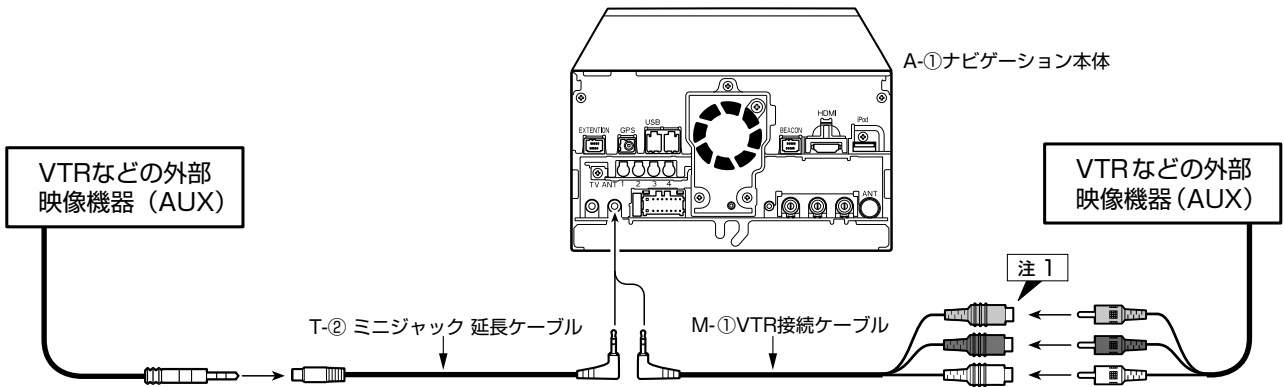
RCAビデオケーブル抜け防止のため、E-②ロックタイ(小)で車両のアンテナケーブルへ固定してください。なおRCAビデオケーブルは、車両のアンテナケーブルを接続したときに引っ張られない長さにしてください。

注3

RCAビデオケーブル抜け防止のため、接続後にカットしたE-③ウレタンシート(2枚)を図のように貼り付けてください。



- ・ AUXのみを使用してVTRなどの外部映像機器を接続する場合は、接続する製品の端子形状に合わせてVTR接続ケーブル [別売] をお使いください。

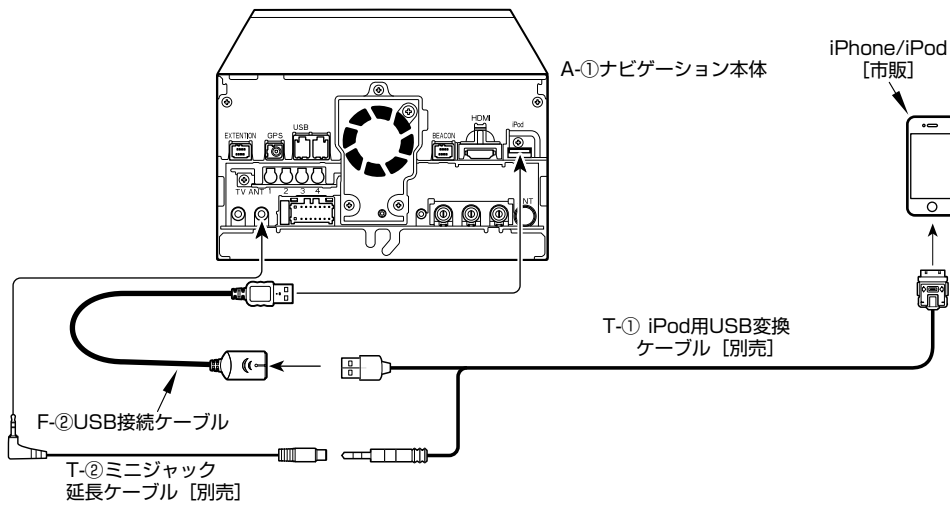


**注 1** 接続後は抜け防止のためE-3ウレタンシートを必要なサイズにカットして巻きつけます。(22ページの図を参照してください。)

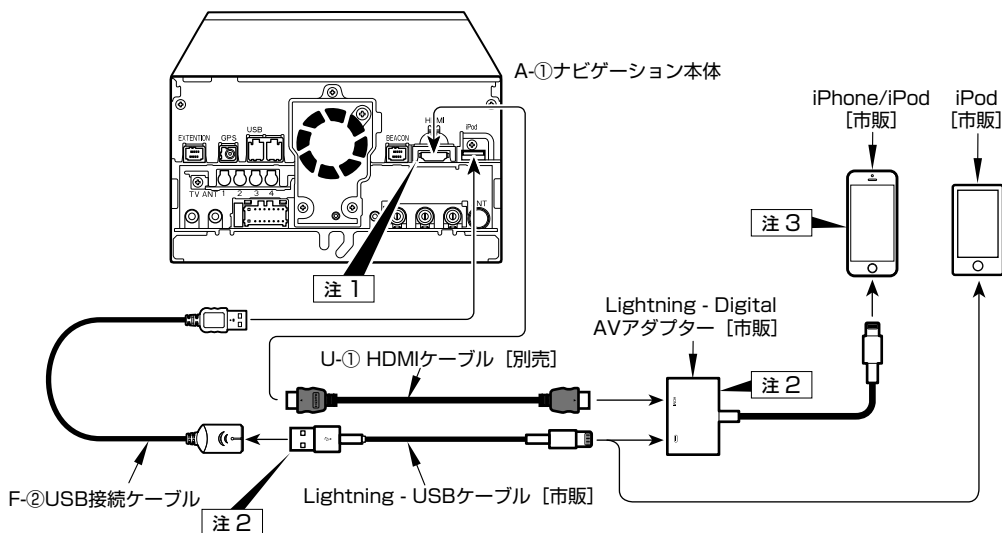
- ・ 本機に、市販のVTR等の外部機器を接続した場合は、それぞれの設定を行う必要があります。(29ページ参照)
- ・ 接続するときは、本機および接続する製品の電源をOFFにしてから接続してください。
- ・ 接続する製品の端子の形状に合わせて、各種変換コードをお使いください。
- ・ 接続する製品の音声モノラル (1系統) 出力の場合は、音声入力L側 (白) とR側 (赤) に接続できるような市販の変換コードをご使用ください。

- ・ 本機には、市販のiPhone やスマートフォン等が接続できます。

■ iPhone/iPod 30ピンコネクター対応端末を接続する場合



■ iPhone/iPod Lightningコネクター対応端末を接続する場合 (HDMI端子)

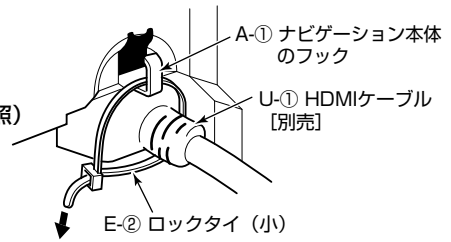




注1 U-①HDMIケーブル【別売】を接続するときは、E-②ロックタイ（小）で確実に固定してください。

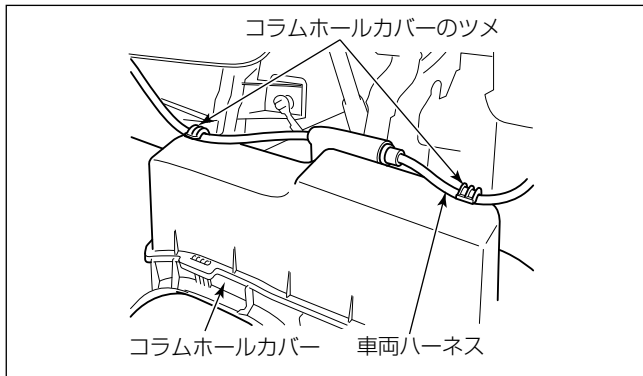
- ・U-①HDMIケーブル【別売】を取り外すときは、E-②ロックタイ（小）を切ってください。U-①HDMIケーブル【別売】を無理に引っ張って取り外さないでください。
- ・本機にHDMI機器を接続した場合は、HDMI設定が必要です。（29ページ参照）

注2 Lightning-USBケーブル【市販】とLightning-Digital AVアダプター【市販】は、車載用製品ではありません。車内に放置しないでください。



**車両取り外し部品の復元と動作確認**

- 車両電装品（ランプ、スイッチ、計器類等）および、A-①ナビゲーション本体が正常に動作するか、必ず確認してください。



**警告**

- 部品の締め忘れ（緩み）がないか、再度点検してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、かみ込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。
- コラムホールカバー裏側に車両ハーネスが配線されている車両は、車両ハーネスをコラムホールカバーのツメに引っかけてください。運転操作に支障をきたし交通事故の原因となります。

**仮配線の動作確認などで一時的にバッテリーの⊖端子を接続した場合のご注意**

**注記**

本機が動作しているときは絶対にバッテリーの⊖端子を外さないでください。  
 仮配線の動作確認などが終わった後にバッテリーの⊖端子を外す場合は、必ずイグニッションキーをACC（アクセサリー）ポジションからOFFポジションにした後、10秒程度時間を経てからバッテリーの⊖端子を外すようにしてください。

**■ 接続の確認を行う**

**① バッテリーを接続する**

取り付け・接続に誤りがないかもう一度確認し、取り外した車の部品を元通りに取り付けてから、バッテリーの⊖側端子にケーブルを接続してください。

**② 安全のため、必ずパーキングブレーキをかける**

**③ 車のエンジンを始動する**

バッテリーがあがらないよう、エンジンをかけてください。



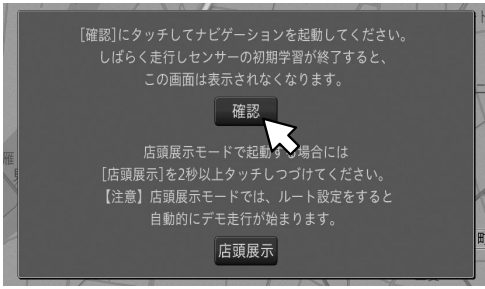
**警告**

エンジンを掛けているときは排気ガスがこもらないように、十分な換気を行ってください。  
 特にガレージなど、閉めきった場所でエンジンを掛けたまま長時間の作業を行なうと排気ガスが充満し、非常に危険です。

**注記**

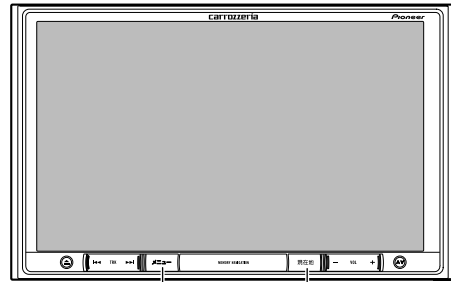
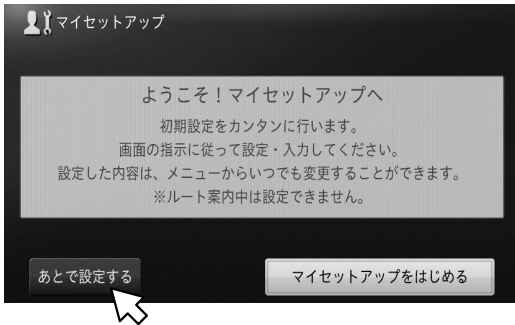
バッテリー⊖端子を外すと、設定はすべて消去されます。

④ つぎの画面が表示されたら、画面の **確認** にタッチする



この画面は、初期学習（33ページ参照）が完了していない時にエンジンを始動すると表示されます。

⑤ つぎの画面が表示されたら、**あとで設定する** にタッチする



⑥ 地図画面が表示されたら「メニュー」ボタンを押し、**情報** → **システム情報** → **接続状態** の順にタッチする



⑦ 接続状態画面が表示されたら、各項目の接続確認をしてください



■ 接続状態画面の見かた

接続状態画面は3ページあり、**前ページ** / **次ページ** で切り換えることができます。同梱部品の接続については、「標準接続1」と「標準接続2」で確認できます。別売製品の接続については、「オプション接続」で確認できます。

【標準接続1】

車速パルス

車速信号入力の接続状態を確認できます。正しく接続されていれば、車を走行させると“ピッ”と発音音がして、数字とバーが表示されます。数字とバーは本機が測定したパルス数をあらわしています。“ピッ”音とパルス数は速度によって変化します。

車速パルスの確認は、低速（時速5km程度）で行ってください。

**電源電圧 / ジャイロ電圧**

車のバッテリーから本機に供給されている電源電圧が表示されます。エンジンアイドリング時に 11V ~ 15V の範囲にないときは、電源コードの接続状態を再度確認してください。なお、表示誤差 (± 0.5V 程度) があるため、この表示は参考値です。

**イルミネーション**

イルミ電源の状態が表示されます。車のライトが点灯しているときは [ON]、消灯しているときは [OFF] と表示されます。

**バック信号**

バック信号入力の接続状態を確認できます。パーキングブレーキをかけブレーキペダルを踏んでから、シフトレバーを R (リバース) の位置から R (リバース) 以外の位置にすると LOW から HIGH、または HIGH から LOW に切り換わります。

**パーキングブレーキ**

パーキングブレーキスイッチの接続状態を確認できます。ブレーキペダルを踏んで、パーキングブレーキをかけ直してください。パーキングブレーキを解除すると [OFF]、かけ直すと [ON] が表示されます。

**【標準接続 2】****GPS アンテナ**

GPS アンテナの接続状態と受信状態を確認できます。正しく接続されていれば [OK]、未接続の場合には [未接続] が表示されます。その右側に表示されるアンテナマークで GPS アンテナの受信状態を確認できます。電波の受信しやすい見晴らしの良い場所で 2 本以上バーが表示されていれば良好です。

**測位状態**

現在の測位状態 (3次元測位 / 2次元測位 / 未測位) が表示されます。その右側には測位に使われている衛星 (橙色) と受信中の衛星 (黄色) の数がイラスト表示されます。3つ以上の衛星の電波を受信すると現在地の測位が可能になります。

**取付位置**


ナビゲーション本体の取り付け状態を確認できます。必ずエンジンをかけた状態で停車して確認してください。停車時に [振動許容範囲外] が表示された場合は、測位の精度が悪くなります。車の振動が少ない位置にしっかりと取り付けて、停車時に [OK] が表示されるのを確認してください。また走行後に [取付角度許容範囲外] が表示された場合は、ナビゲーション本体の取付角度が許容範囲外です。販売店にご相談ください。

※画面の表示が上記と異なる場合は、正しく接続されていません。もう一度、接続に間違いがないか結線図を参照して確認してください。

**Bluetooth 機器 1/2**

本機に登録した Bluetooth 機器<sup>\*1</sup> (1 台目 / 2 台目) の接続情報 (接続機器名、Bluetooth デバイスアドレス、使用プロファイル、電波強度<sup>\*2</sup>) が表示されます。

※1 Bluetooth 機器の登録について、詳しくは『取扱説明書』 - 「お使いになる前に」をご覧ください。

※2 ナビゲーション本体と Bluetooth 機器間の電波強度 (リンク強度) を示します。現在地画面や AV ソース画面右下に表示される Bluetooth のアンテナマーク  は、ハンズフリー接続している Bluetooth 機器の基地局からの電波強度を示します。

**【オプション接続】****ETC ユニット / DSRC ユニット**

ETC ユニットまたは DSRC ユニットの接続状態を確認できます。必ずセットアップしてから確認してください。正しく接続されていれば [OK]、未接続の場合には [未接続]、エラーがある場合はエラー番号が表示されます。

**車載器番号**

現在接続中の ETC ユニットまたは DSRC ユニットの番号が表示されます。ETC ユニットまたは DSRC ユニットが正しく接続されていない場合は表示されません。

**カード有効期限**

現在接続中の ETC ユニットまたは DSRC ユニットに挿入したカードの有効期限が表示されます。ETC ユニットまたは DSRC ユニットが正しく接続されていない場合や、機種によっては表示されません。

**ビーコンユニット**

ビーコンユニットの接続状態を確認できます。正しく接続されていれば [OK]、未接続の場合には [未接続] が表示されます。

**通信モジュール**

通信モジュールの接続状態を確認できます。正しく接続されていれば [OK]、未接続の場合には [未接続] が表示されます。

**HUD**

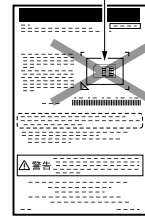
AR HUD ユニットの接続状態を確認できます。正しく接続されていれば [OK]、未接続の場合には [未接続] が表示されます。ただし、AR HUD ユニットの一度も接続していない状態では、項目自体が表示されません。

8 接続の確認が終わったら、A-①ナビゲーション本体の「現在地」ボタンを押して地図画面に戻します。

### ミニB-CAS カードについて

同梱のA-③ミニB-CASカードは、地上デジタルテレビ放送を受信するために必要なカードです。  
 パッケージを開封することで「B-CASカード使用許諾契約約款」に同意したと見なされますので、A-③ミニB-CASカードのパッケージは開封せずに、車両のグローブボックスなどに入れ、お客様へお渡しください。

ミニB-CASカードは開封しないでお客様へ渡す



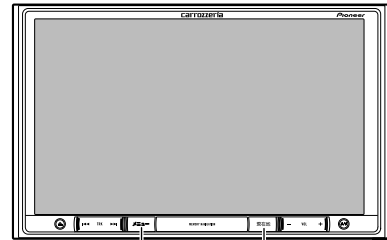
### 外部機器 / 映像入力の設定を行う

本機に別売品や市販品の外部機器を接続した場合、各機器に対応するための設定を行う必要があります。

- ※作業は、必ずエンジンをかけた状態で行ってください。
- ※車検・整備等でバッテリー端子を外した場合、各機能の設定が出荷状態に戻っている場合があります。その場合、再度設定し直してください。

#### 警告

エンジンをかけて設定・調整する場合は、パーキングブレーキをかけギアをPレンジまたはニュートラルとし、車が動き出さないようにしてください。



「メニュー」ボタン 「現在地」ボタン

### < AUX の設定 >

本機に別売のVTR接続ケーブル (99000-79X94) を接続した場合は、以下の設定を行ってください。

- 1 「メニュー」 ボタンを押し **設定・編集** → **ソース別設定** → **AUX設定** の順にタッチする



- 2 **入力設定** → **ON** にタッチする



VTRなどの外部映像機器を接続していないときは、**OFF** に設定してください。

- 3 **終了** にタッチし、「現在地」 ボタンを押す

### < HDMI の設定 >

本機に市販のHDMI機器を接続した場合は、HDMI設定を行ってください

- 1 「メニュー」 ボタンを押し **設定・編集** → **ソース別設定** → **HDMI設定** の順にタッチする



- 2 **入力設定** → **ON** にタッチする



HDMI機器を接続していないときは、**OFF** に設定してください。

- 3 **終了** にタッチし、「現在地」 ボタンを押す

### <バックカメラの設定>

本機に別売のバックカメラを接続した場合は、以下の設定を行ってください。

- ①「メニュー」ボタンを押し **設定・編集** → **システム設定** → **バックカメラ設定** の順にタッチする



- ② 設定する項目にタッチし、設定を行う



#### バックカメラ入力

<b>ON</b>	別売のバックカメラを接続したときに選びます。
<b>OFF</b>	何も接続していないときに選びます。

#### バックカメラ切換極性

接続状態画面 (27 ページ参照) でシフトレバーをバックに切り換えたときに「バック信号」の表示が [LOW] になる車両は **LOW** [HIGH] になる車両は **HIGH** を選びます。

#### バックカメラ画質調整

バックカメラの画質を調整します。



黒の濃さ	「白」にタッチすると薄くなり、「黒」にタッチすると濃くなります。
コントラスト	「低」にタッチすると白黒の差が小さくなり、「高」にタッチすると白黒の差が大きくなります。
明るさ	「暗」にタッチすると暗くなり、「明」にタッチすると明るくなります。
色温度	「赤」にタッチすると暖色系が強くなり、「青」にタッチすると寒色系が強くなります。
色の濃さ	「淡」にタッチすると淡くなり、「濃」にタッチすると濃くなります。
色あい	「赤」にタッチすると赤が強くなり、「緑」にタッチすると緑が強くなります。

### 👍 アドバイス

- 車のライトに連動して昼 (☀) と夜 (🌙) の設定を自動で切り換えます。
- 「色温度」は、LEDバックライトの経年劣化などの理由で、本機のモニターに表示している映像と実際の映像の色味に誤差が生じた場合などに調整します。
- 「黒の濃さ」、「コントラスト」、「明るさ」の設定は、昼 (☀) と夜 (🌙) で別々に設定登録できます。
- **前ページ** / **次ページ** でページ送りできます。

#### バックカメラ調整

駐車アシスト線の調整をします。詳しくは、「駐車アシスト線の調整」(30 ページ) を参照してください。

#### 駐車アシスト線表示

駐車アシスト線の表示 / 非表示を設定します。

<b>ON</b>	駐車アシスト線を表示します。
<b>OFF</b>	駐車アシスト線を表示しません。

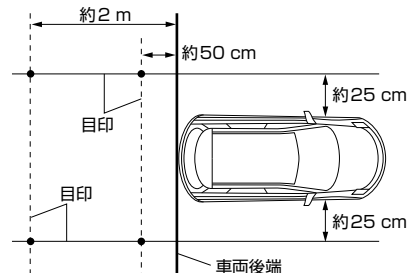
- ③ 各項目を設定したら、**終了** にタッチし、ナビゲーション本体の「現在地」ボタンを押す

### <駐車アシスト線の調整>

### 👍 アドバイス

あらかじめ駐車アシスト線の表示を「ON」にしてください。

- ① 車両の幅+両側約25cm、車両後端から後ろ側へ+約50cm と+ 約2m の位置にガムテープなどで目印をつける



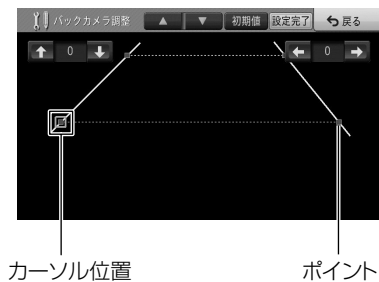
- ② ナビゲーション本体の「メニュー」ボタンを押し、**設定・編集** → **システム設定** → **バックカメラ設定** の順にタッチする



③ **バックカメラ調整** にタッチする

④ **確認** にタッチする

⑤ **カーソル位置** を選択して **ポイント** を調整する



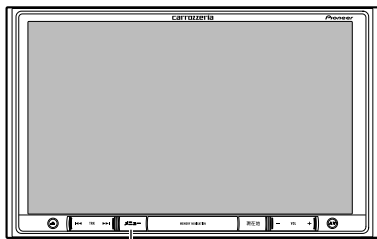
<b>初期値</b>	ポイントの位置が工場出荷状態に戻ります。
<b>設定完了</b>	設定を保存して、手順③の画面に戻ります。
<b>戻る</b>	設定を破棄して、手順③の画面に戻ります。
<b>▲ / ▼</b>	現在のカーソル位置の調整結果を保存し、赤 (L) ⇄ 赤 (R) ⇄ 緑 (L) ⇄ 緑 (R) の順にカーソル位置を変更します。
<b>↑ / ↓ / ← / →</b>	選んだカーソル位置のポイントを上下左右に動かします。

⑥ 各項目を設定したら、**終了** にタッチし、ナビゲーション本体の「**現在地**」ボタンを押す

ステアリングオーディオスイッチの設定を行う

取り付けられた車両にステアリングオーディオスイッチが装備されている場合は、以下の設定を行ってください。

1 「メニュー」 ボタンを押し 設定・編集 にタッチする



「メニュー」ボタン



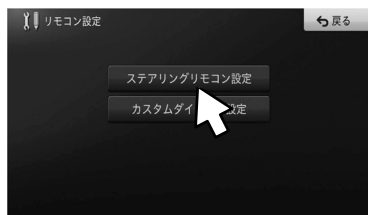
2 システム設定 にタッチする



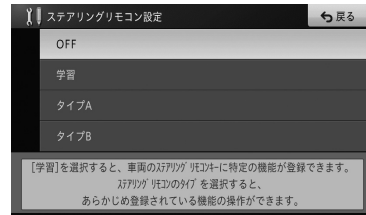
3 リモコン設定 にタッチする



4 ステアリングリモコン設定 にタッチする



5 車両のステアリングオーディオスイッチのタイプをリストから選んで、タッチする

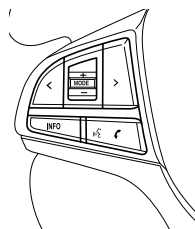
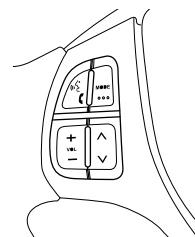


- OFF：ステアリングオーディオスイッチが装備されていない場合に選択してください。
- 学習：あらかじめ登録されている機能以外の操作を設定したい場合に選択してください。

- タイプA：タイプAのステアリングオーディオスイッチが装備されている場合に選択してください。  
タイプBのステアリングオーディオスイッチが装備されているが、MUTEスイッチとして使用したい場合はこちらを選択してください。



- タイプB：タイプBのステアリングオーディオスイッチが装備されており、H/Fスイッチとして使用したい場合に選択してください。





### センサー学習のエラーメッセージ

接続確認と各設定を完了し、走行を開始すると本機は自動的に3Dハイブリッドセンサーの初期学習を行います。その際、つぎのようなエラーメッセージが表示された時は、エラーの原因を取り除いてください。

#### <走行開始後のエラーメッセージ>

- ・[車速信号線が外れました。接続を確認してください。]
- ・[車速パルス信号が異常です。接続を確認してください。]  
結線図（21～22ページ）を確認して電源ハーネスの車速信号入力の接続先および接続状態を確認してください。
- ・[3Dハイブリッドセンサーが正常に動作していません。本体の取付け角度や向きを確認してください。  
取付けが正常な場合は、お買い上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口に御相談ください。]  
内蔵センサーの故障が考えられます。お買い上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口にご相談ください。
- ・[車速パルスが接続されていません。簡易ハイブリッドで動作します。]  
結線図（21～22ページ）を確認して電源ハーネスの車速信号入力を接続してください。接続すると、3Dハイブリッドで初期学習をやり直します。

#### <その他のエラーメッセージ>

- ・[測位不能になりました。お買い上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口に御相談ください。]  
ナビゲーション本体の故障、劣化等が考えられます。お買い上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口にご相談ください。
- ・[GPSアンテナが接続されていません。接続を確認してください。]
- ・[GPSアンテナが異常です。お買い上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口に御相談ください。]  
GPSアンテナの接続を確認してください。正しく接続されている場合は、断線・故障・劣化等が考えられます。お買い上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口にご相談ください。
- ・[内蔵のセンサーが異常です。お買い上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口に御相談ください。]  
内蔵のセンサーの故障が考えられます。お買い上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口にご相談ください。
- ・[取付け位置の変化を検出しました。センサーの再学習を開始します。]  
本機の取付け位置の変化を自動で検出した事をお知らせするメッセージです。

### 取り付け完了後の確認事項

1. メモリータイプナビゲーションの動作確認を終えたら、取り外した車両部品を元通りに取り付けます。  
※コード類がかみ込んでいないことを必ず確認してください。ショート事故による火災・感電の原因となります。
2. 最後に、ヘッドランプ、ブレーキランプ、警告灯などに異常がないか確認を行ってください。

取扱説明書、ステアリングリモコン注意書、保証書等は全てお客様にお渡しください。

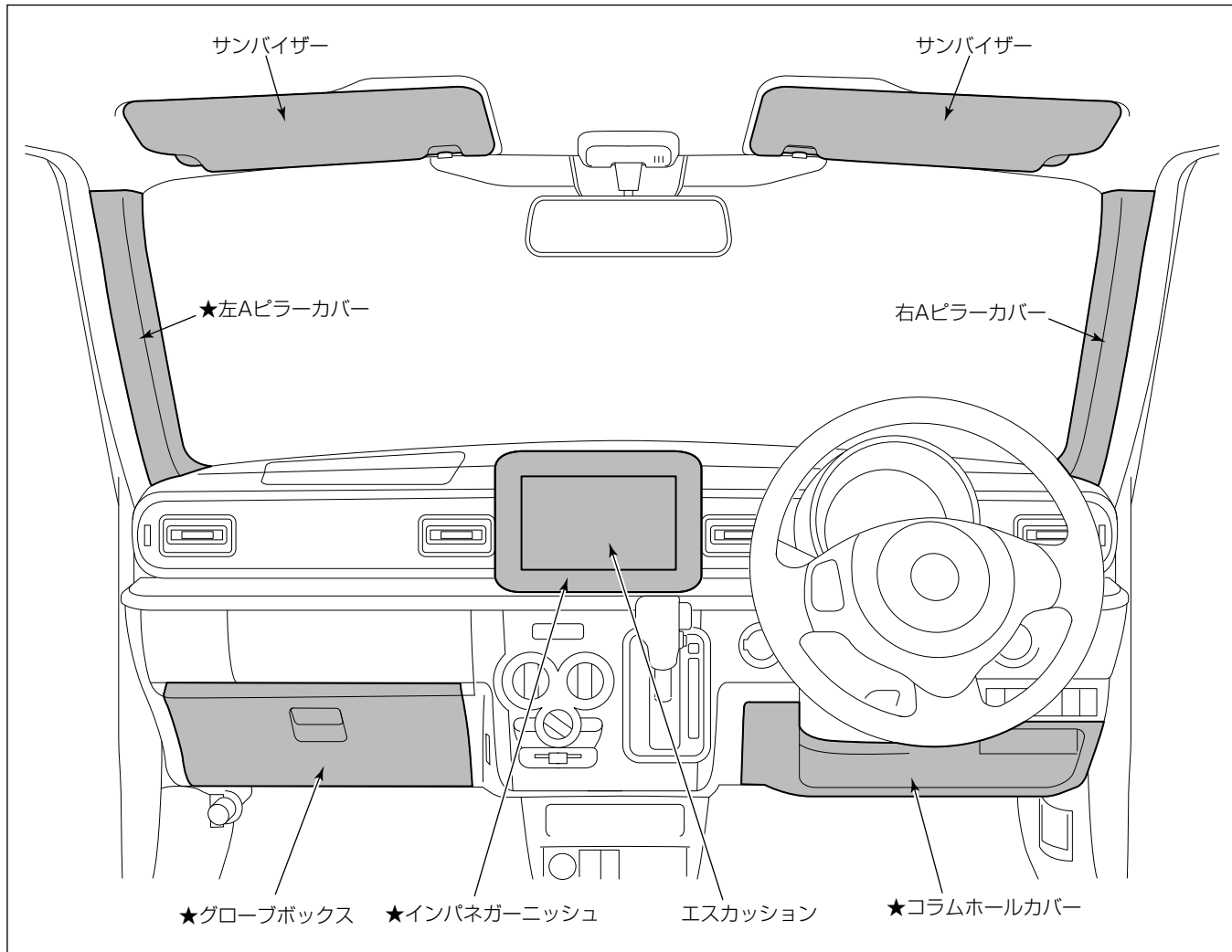
ラパン

取り外し部品一覧

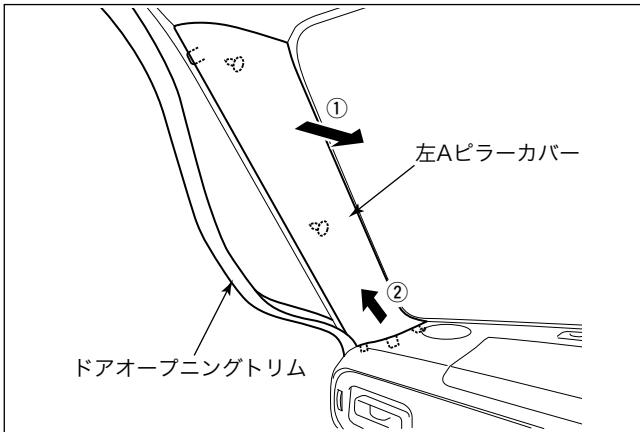
下図に示す車両部品（■部）を取り外します。

👉アドバイス

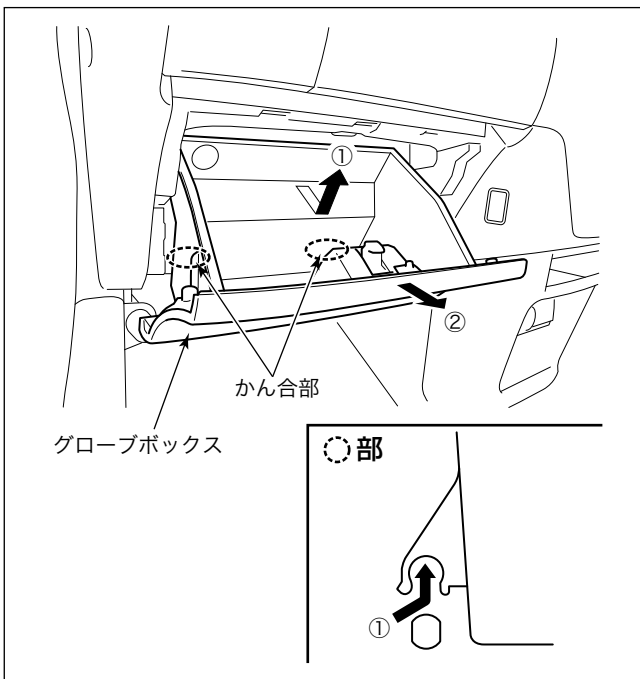
名称に“★”の付いている部品は、“車両部品の取り外し”に詳細図が記載されています。



車両部品の取り外し



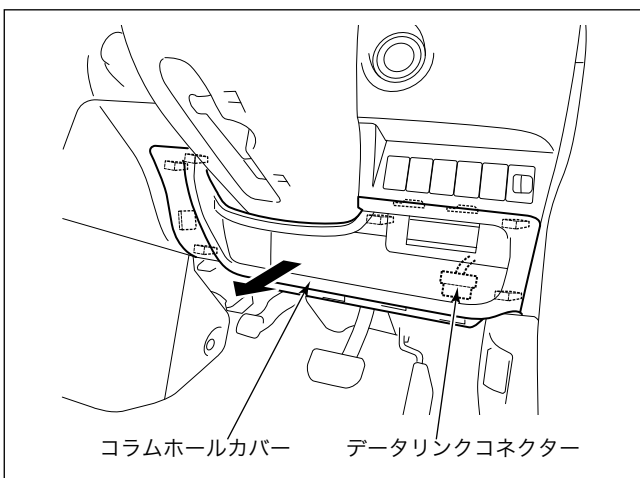
- (1) サンバイザーを取り外します。
- (2) ドアオープニングトリムをめくり、左右のAピラーカバーを取り外します。



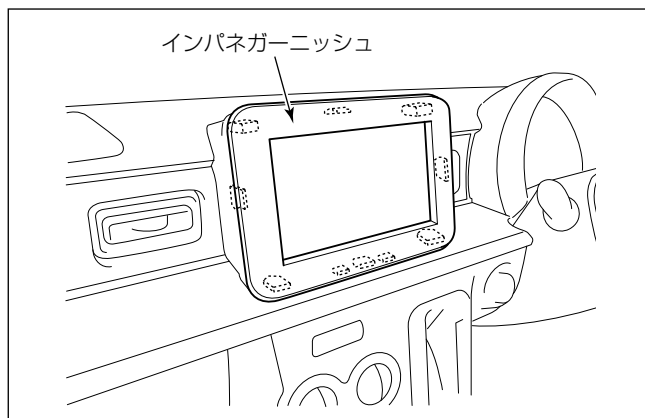
- (3) グローブボックスを取り外します。

👉 アドバイス

グローブボックスは少し開けた状態から上へ引き、かん合部を外してから手前へ引くと取り外すことができます。



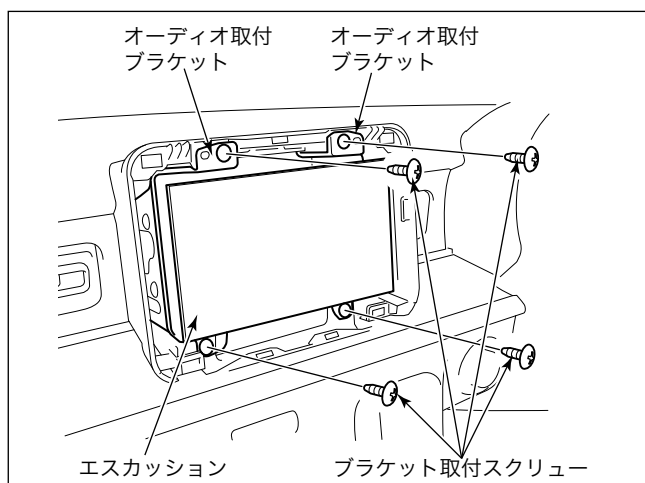
- (4) コラムホールカバーを取り外します。
- (5) データリンクコネクターをコラムホールカバーから外します。



注記

シフトノブを操作して、最下段の位置に固定してから作業を行ってください。

(6) インパネガーニッシュを取り外します。

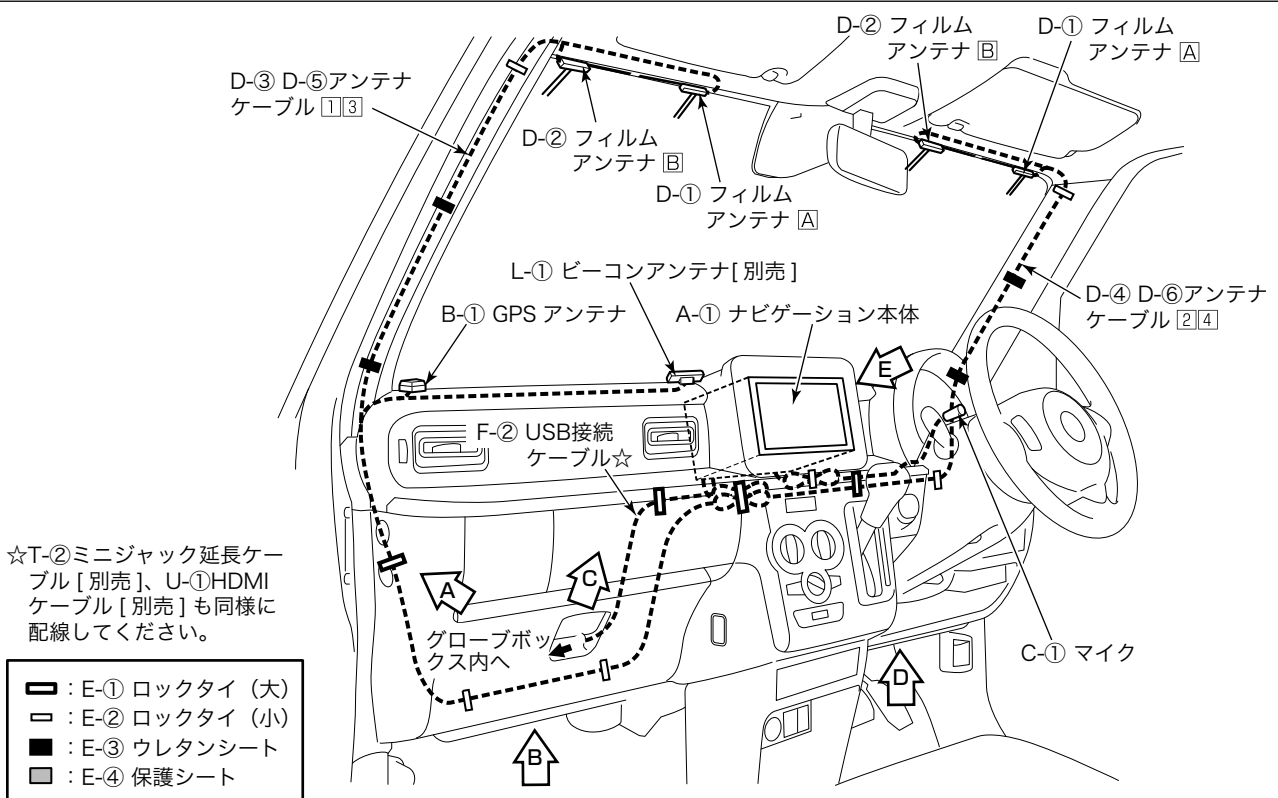


(7) ブラケット取付スクリュー 4本を外し、インストールメントパネルからオーディオ取付ブラケットを取り外します。

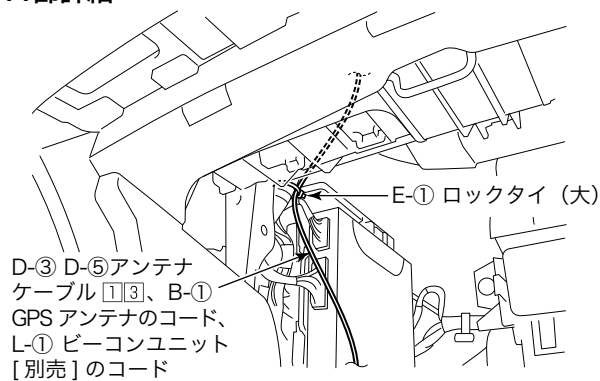
(8) エスカッションからオーディオ用配線を外します。

(9) エスカッションからオーディオ取付ブラケット (L)、(R) を取り外します。

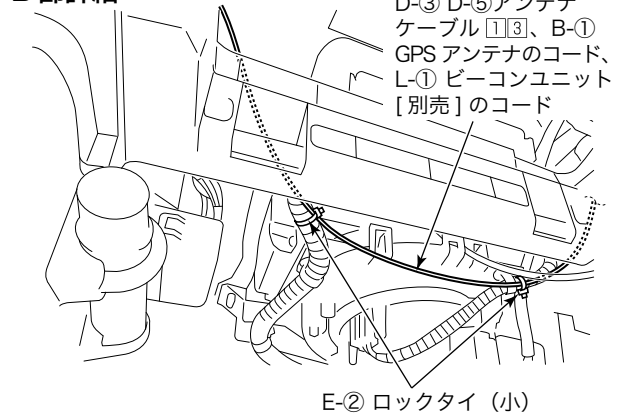
取付概要



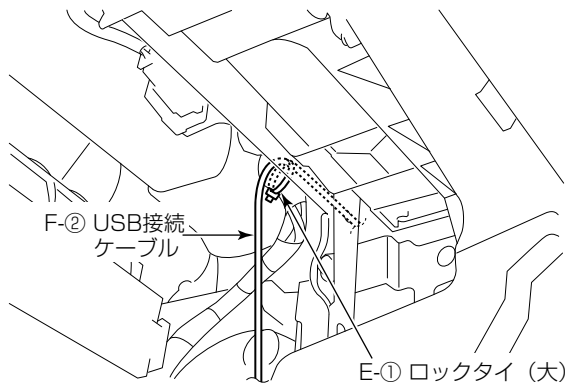
A 部詳細



B 部詳細

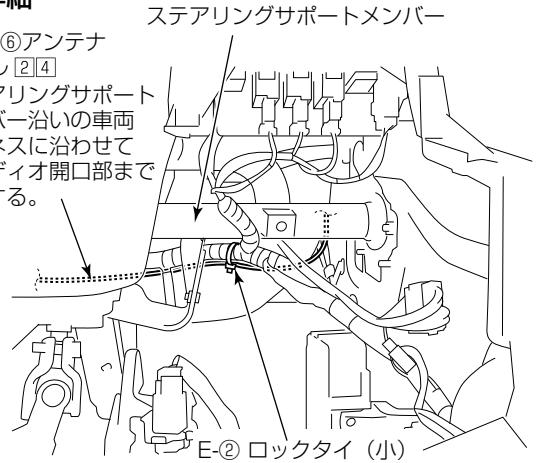


C 部詳細

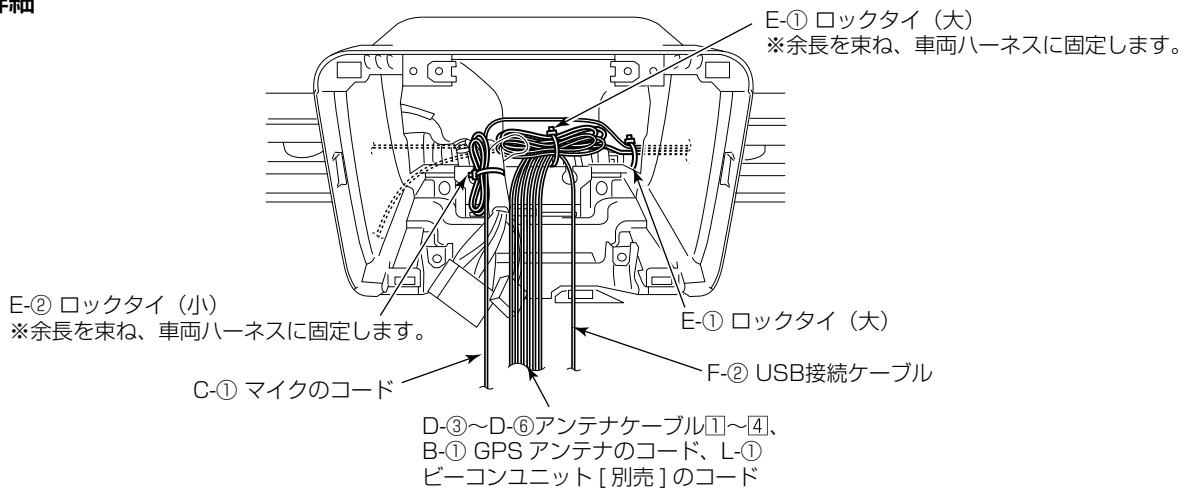


D 部詳細

D-4 D-6アンテナケーブル [2][4]  
 ※ステアリングサポートメンバー沿いの車両ハーネスに沿わせてオーディオ開口部まで配線する。



E 部詳細



※ナビゲーション本体の取付、GPSアンテナ取付、マイク取付、VICSSビーコンレシーバー [別売] の取付、フィルムアンテナの取付、USB接続ケーブルの取付、iPod<sup>®</sup>接続ケーブル [別売] の取付、HDMIケーブル [別売] の取付の詳細は、“共通取付要領”を参照してください。

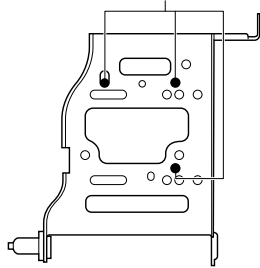
## ナビゲーション本体の取付要領

※標準 CD オーディオ装着車の場合、インパネセンターガーニッシュベース（取付スクリューは再使用）およびチューナーブラケット R・L（ゴムブッシュは再使用）の交換が必要となります。詳細はアクセサリカタログを参照願います。

ブラケットの使用穴位置 ※L/Rは対称となります。

ナビゲーション本体用

オーディオ取付  
ブラケット (L)



## 取付作業

- (1) A-①ナビゲーション本体にA-④接着シート（短い方）を貼り付けます。
- (2) インパネガーニッシュ〔別売〕を使用してA-④接着シートを押さえながら折り返しをつけて密着させてください。
- (3) A-①ナビゲーション本体の上面にカットしたE-④保護シートを貼り付けます。

## 注記

液晶部や液晶周囲の樹脂部分は傷を付けたり、汚したりしないように十分注意してください。

- (4) A-①ナビゲーション本体にオーディオ取付ブラケット (L)、(R) を取り付けます。

## 注記

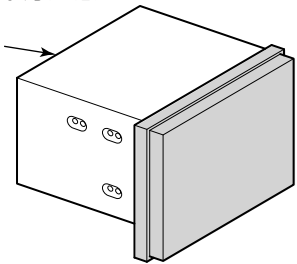
A-①ナビゲーション本体をオーディオ取付ブラケット (L)、(R) に取り付ける際には、必ずナビゲーションに同梱されているA-②バインド小ネジを使用してください。

- (5) A-①ナビゲーション本体に各結線を行い、インストールメントパネルに取り付けます。

## 注記

- 後席用モニターやバックカメラを接続する場合は、23ページを参照してRCAビデオケーブルの抜け止めを行ってください。
- A-①ナビゲーション本体の■部に過度な力／衝撃を与えると液晶部やタッチパネルが破損します。車両へ取り付ける場合には十分注意してください。

A-① ナビゲーション本体

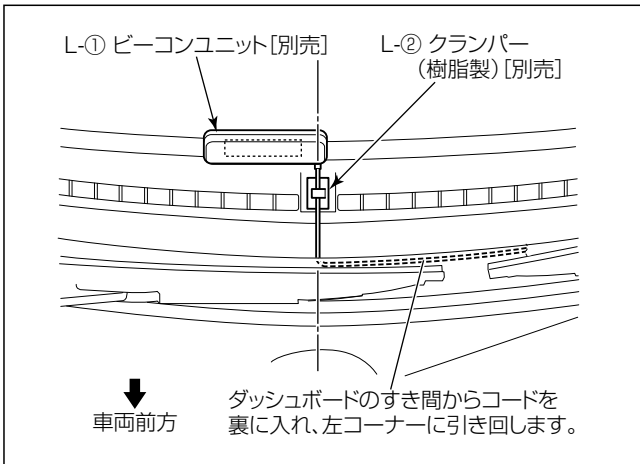


- (6) ブラケット取付スクリューを締め付けます。
- (7) インパネガーニッシュ〔別売〕をインストールメントパネルに取り付けます。

## 注記

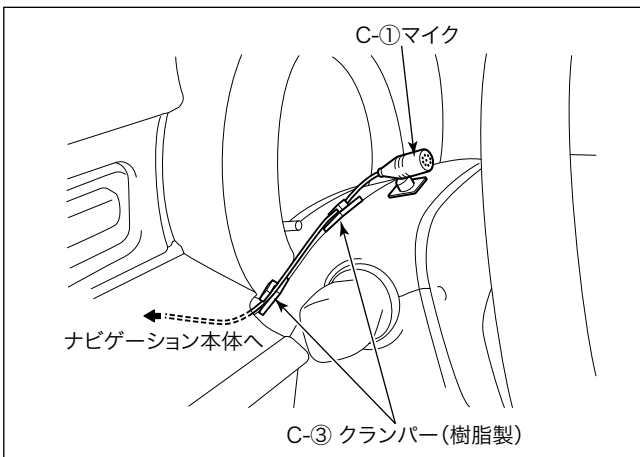
- (1) で貼り付けたA-④接着シートをインパネガーニッシュ〔別売〕で押さえ付けながら取り付けてください。

VICS ビーコンレシーバー〔別売〕の取付位置



- ・ ダッシュボード上面の中央に取り付けます。

マイク取付位置

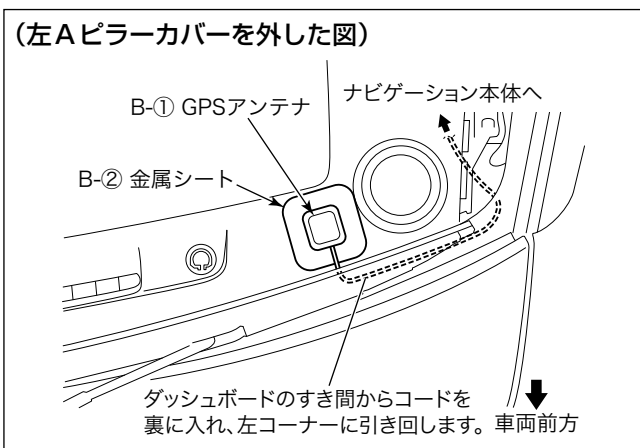


- ・ ステアリングポスト上面の左側に取り付けます。

注記

- ・ マイクコードがたるまないようC-③マイク用クランパー(樹脂製)でしっかり固定してください。マイクコードがたるんでいると他の部品と干渉し、コードが傷ついたり断線する恐れがあります。
- ・ 配線後、ステアリングのチルト操作等を行い、コードと干渉しないことを確認してください。

GPS アンテナ取付位置



- ・ ダッシュボード上面の左側に取り付けます。

注記

- ・ B-②金属シートは、貼付面が平らでない場合、貼付面に沿ってあらかじめ曲げておかざるとはがれる可能性があります。曲げてから貼り付けてください。

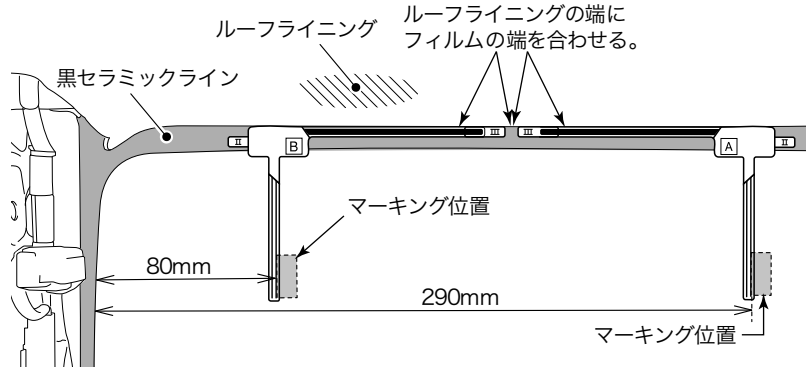


### フィルムアンテナの取付要領

- ・ D-①、D-②フィルムアンテナは、図に示す位置に取り付けてください。
- ・ D-①、D-②フィルムアンテナおよびD-③～D-⑥アンテナケーブルは、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。

#### 👉アドバイス

右側フィルムアンテナは、内側／外側のフィルムアンテナの使い分けが逆になりますが、左側フィルムアンテナと対称です。



### USB 接続ケーブル等の取付要領

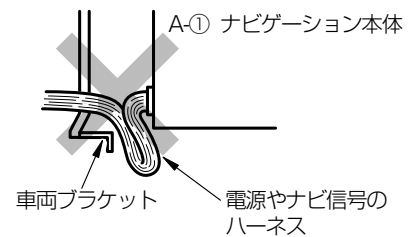
- ・ 以下のケーブル類は、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
- － F-② USB 接続ケーブル
- － T-② ミニジャック延長ケーブル [別売]
- － U-① HDMI ケーブル [別売]

#### ⚠️ 警告

部品の締め忘れ（緩み）がないか、再度確認してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、噛み込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

#### 注記

電源やナビ信号のハーネスは、車両ブラケット等に挟み込んだり、保護していないシャープエッジと接触しないように処理してください。断線やショート等で車両の動作に不具合が発生する原因となります。



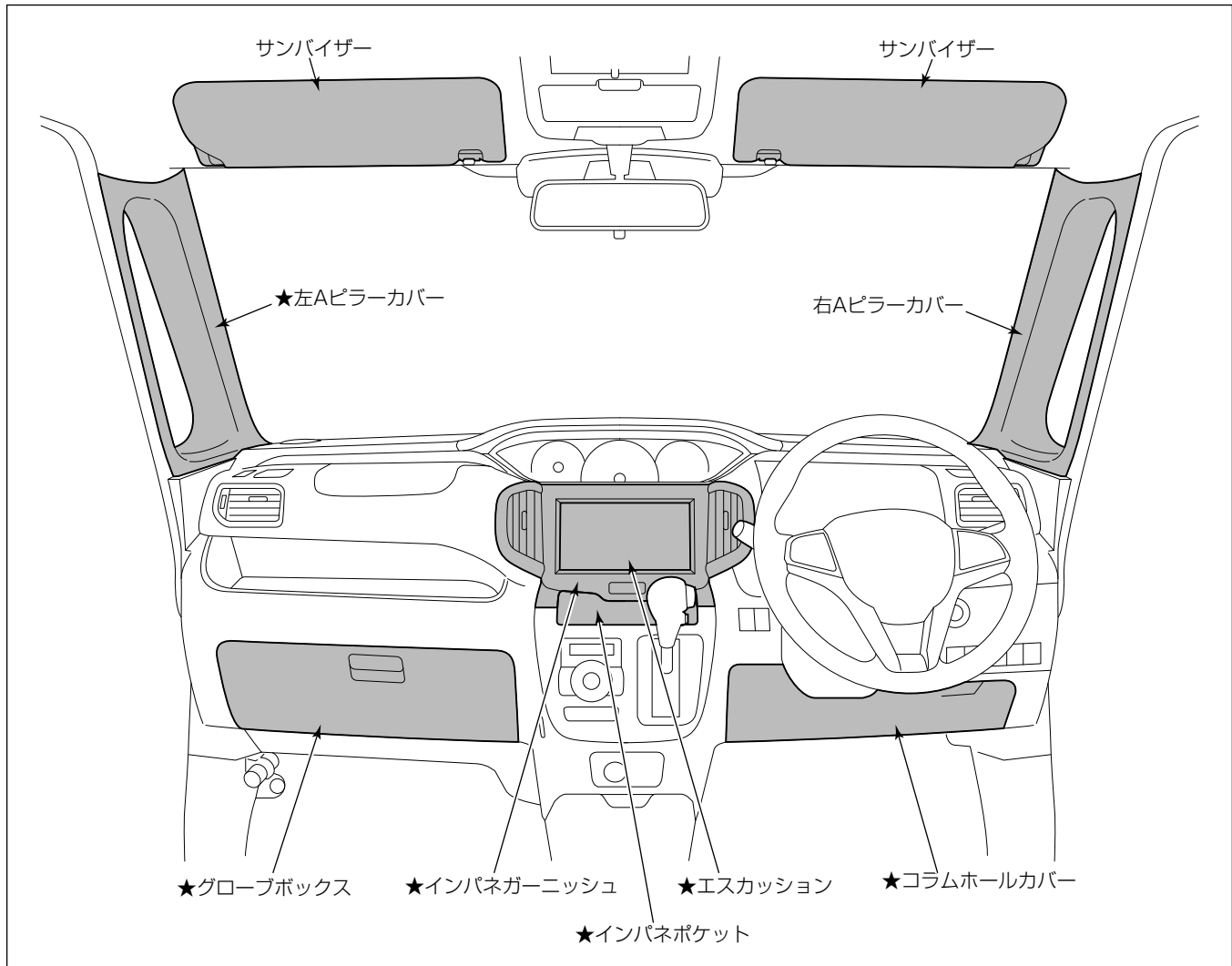
ソリオ

取り外し部品一覧

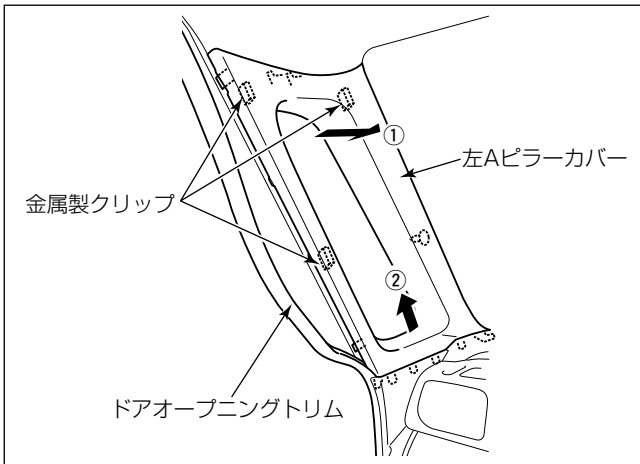
下図に示す車両部品（■部）を取り外します。

👉アドバイス

名称に“★”の付いている部品は、“車両部品の取り外し”に詳細図が記載されています。



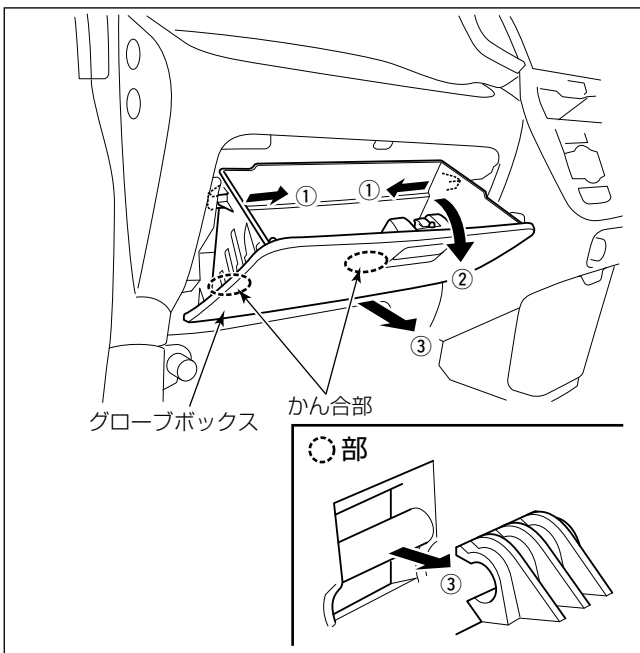
車両部品の取り外し



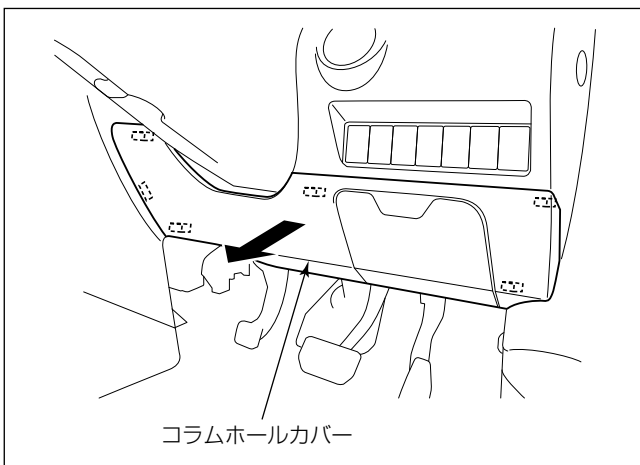
- (1) サンバイザーを取り外します。
- (2) ドアオープニングトリムをめくり、左右のAピラーカバーを取り外します。

注記

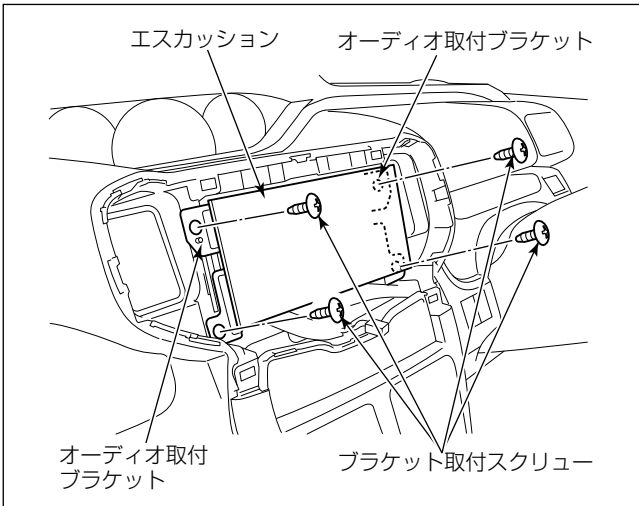
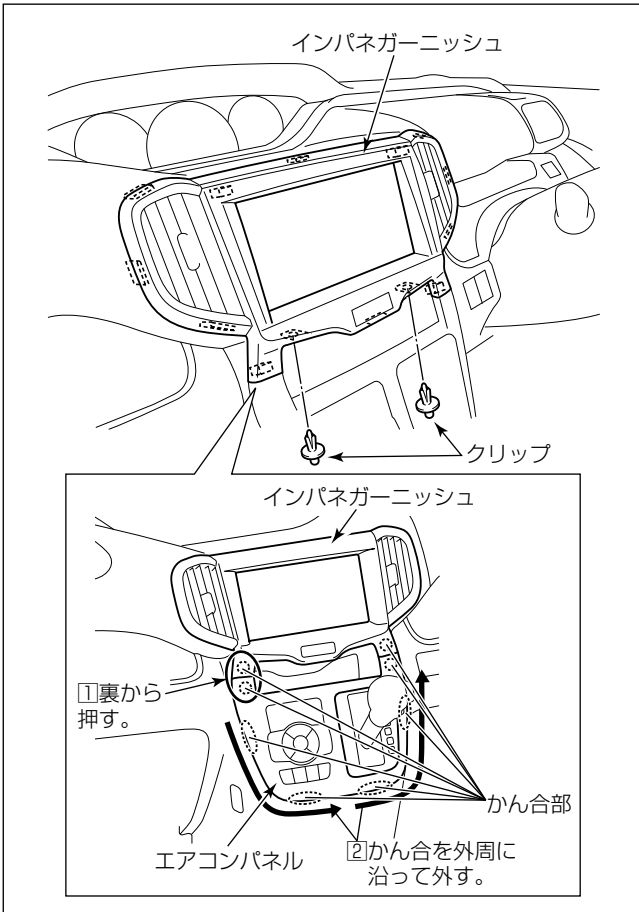
金属製クリップをAピラー内部へ落とさないでください。



- (3) グローブボックスを取り外します。



- (4) コラムホールカバーを取り外します。



注記

シフトノブを操作して最下段の位置に固定してから作業を行ってください。

- (5) クリップ2個を外し、インパネガーニッシュを取り外します。

アドバイス

インパネガーニッシュは、次のように外すと傷を付け難いです。

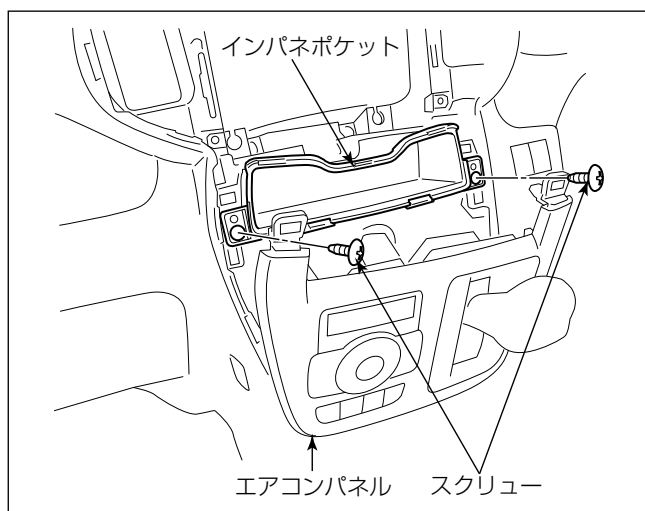
- ① グローブボックス取付部からドライバーの柄など硬い物でかん合部を押し、外してください。
- ② エアコンパネルのかん合を外周に沿って外してください。
- ③ ①、②で出来たすき間をきっかけに、インパネガーニッシュを取り外してください。

- (6) インパネガーニッシュからハザードスイッチ用配線を外します。

- (7) ブラケット取付スクリュー4本を外し、インストールメントパネルからオーディオ取付ブラケットを取り外します。

- (8) エスカッションからオーディオ用配線を取り外します。

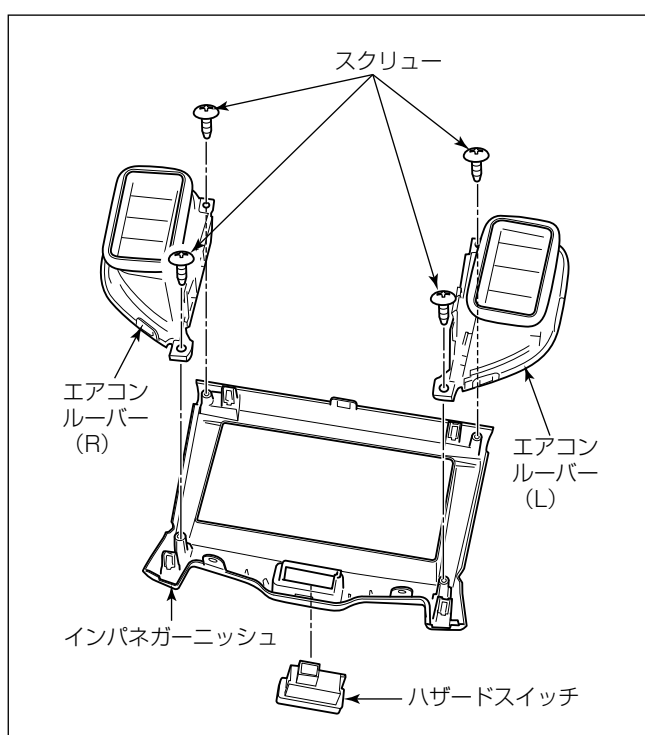
- (9) エスカッションからオーディオ取付ブラケット(L)、(R)を取り外します。



(10) スクリュー (2本) を外し、インパネポケットをインパネポケット [別売] と交換します。

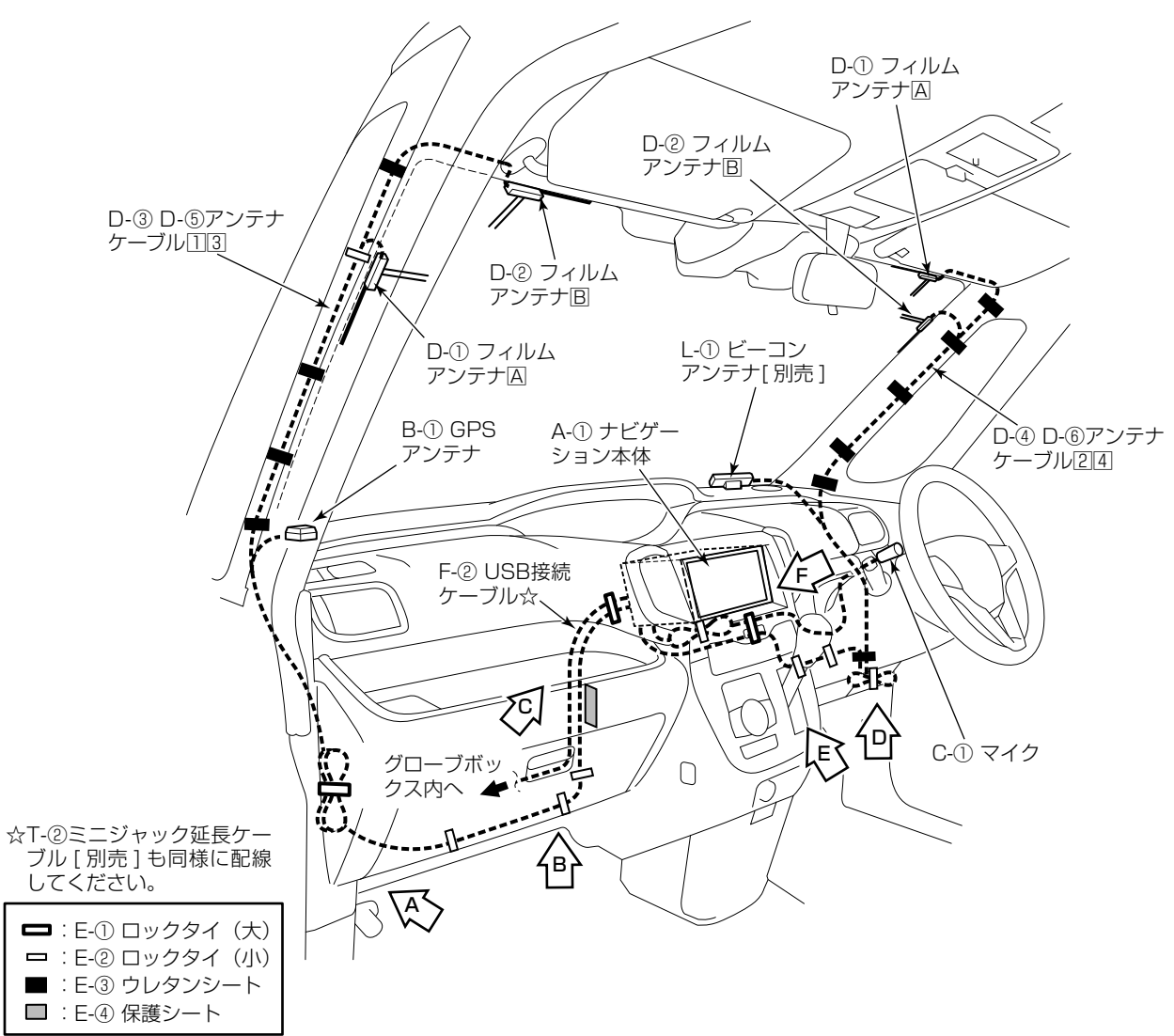
**注記**

エアコンパネルを浮かせた状態でコード等を引っ張らないように注意しながら作業してください。

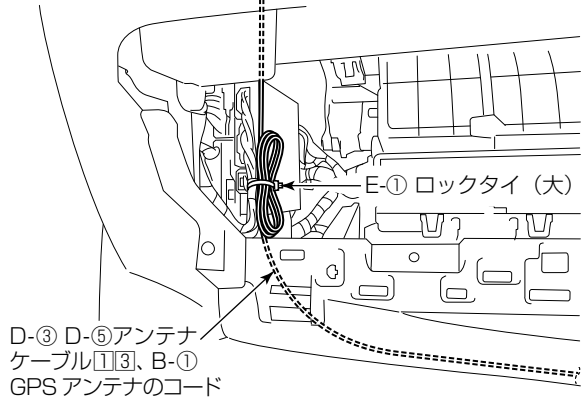


(11) エアコンルーバー (L)、(R) およびハザードスイッチをインパネガーニッシュから取り外し、インパネガーニッシュ [別売] に取り付けてください。

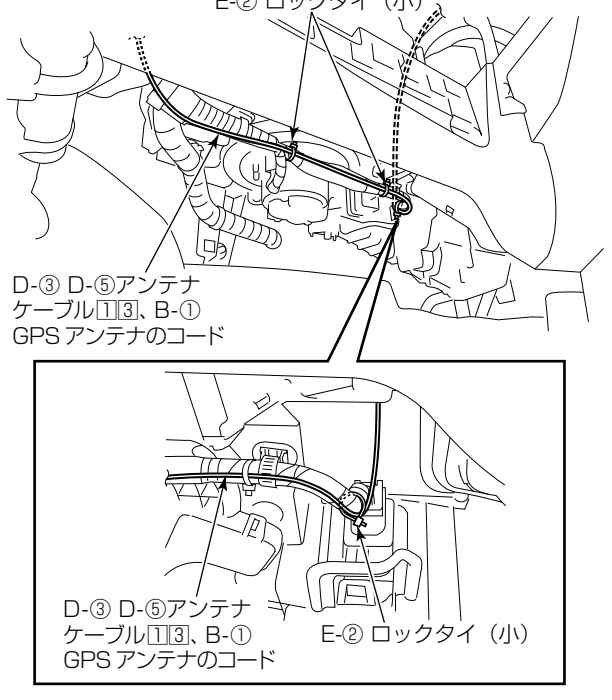
取付概要

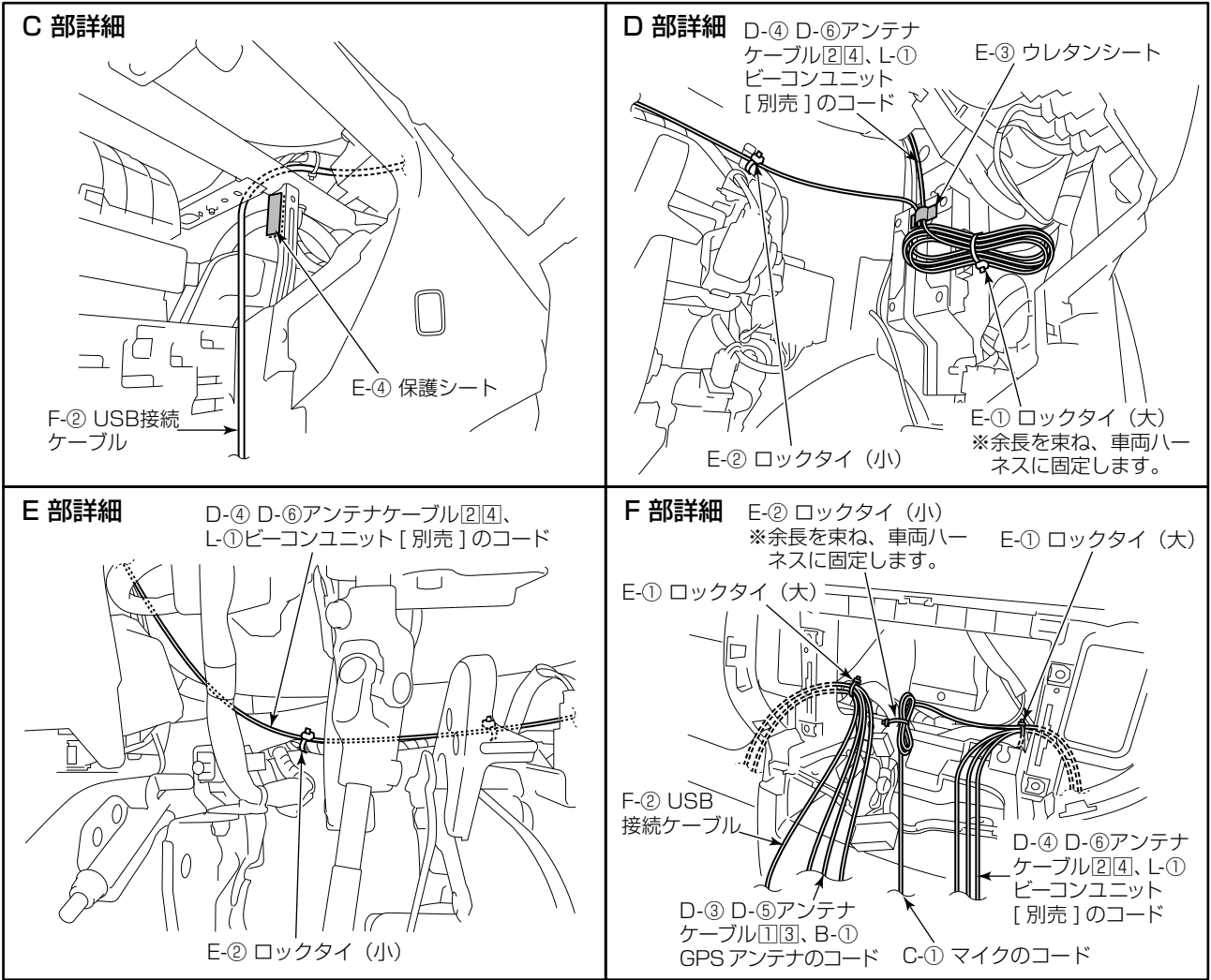


A 部詳細



B 部詳細

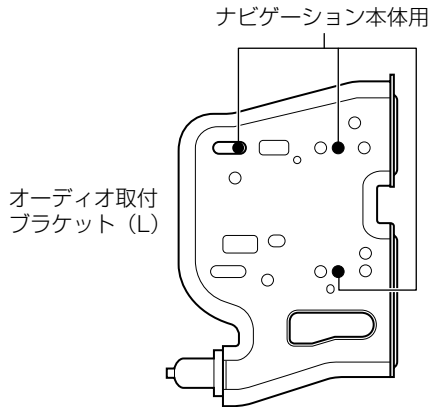




※ナビゲーション本体の取付、GPSアンテナ取付、マイク取付、VICISビーコンレシーバー〔別売〕の取付、フィルムアンテナの取付、USB接続ケーブルの取付、iPod<sup>®</sup>接続ケーブル〔別売〕の取付、HDMIケーブル〔別売〕の取付の詳細は、“共通取付要領”を参照してください。

ナビゲーション本体の取付要領

ブラケットの使用穴位置 ※L/Rは対称となります。



取付作業

- (1) A-①ナビゲーション本体にA-④接着シート（短い方）を貼り付けます。
- (2) インパネガーニッシュ〔別売〕を使用してA-④接着シートを押さえながら折り目をつけて密着させてください。
- (3) A-①ナビゲーション本体の上面にカットしたE-④保護シートを貼り付けます。

注記

液晶部や液晶周囲の樹脂部分は傷を付けたり、汚したりしないように十分注意してください。

- (4) A-①ナビゲーション本体にオーディオ取付ブラケット（L）、（R）を取り付けます。

注記

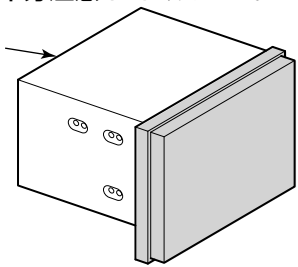
A-①ナビゲーション本体をオーディオ取付ブラケット（L）、（R）に取り付ける際には、必ずナビゲーションに同梱されているA-②バインド小ネジを使用してください。

- (5) A-①ナビゲーション本体に各結線を行い、インストルメントパネルに取り付けます。

注記

- 後席用モニターやバックカメラを接続する場合は、23ページを参照してRCAビデオケーブルの抜け止めを行ってください。
- A-①ナビゲーション本体の■部に過度な力／衝撃を与えると液晶部やタッチパネルが破損します。車両へ取り付ける場合には十分注意してください。

A-① ナビゲーション本体



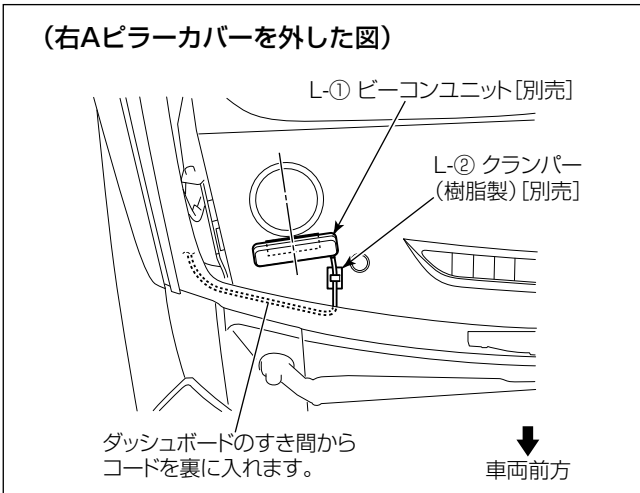
- (6) ブラケット取付スクリューを締め付けます。
- (7) インパネガーニッシュ〔別売〕をインストルメントパネルに取り付けます。

注記

- (1) で貼り付けたA-④接着シートをインパネガーニッシュ〔別売〕で押さえ付けながら取り付けてください。

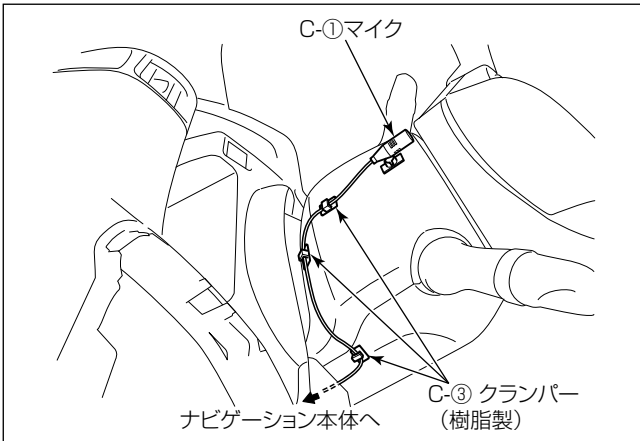


VICS ビーコンレシーバー〔別売〕の取付位置



- ・ ダッシュボード上面右側の図示位置に取り付けます。

マイク取付位置

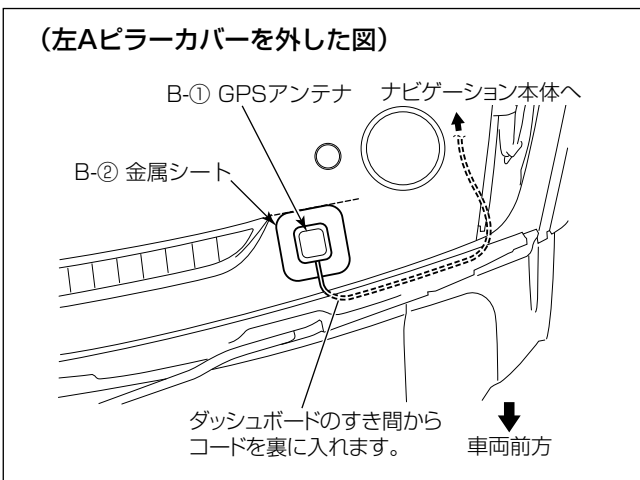


- ・ ステアリングポスト上面の中央に取り付けます。

注記

- ・ マイクコードがたるまないようC-③マイク用クランプ (樹脂製) でしっかり固定してください。マイクコードがたるんでいると他の部品と干渉し、コードが傷ついたり断線する恐れがあります。
- ・ 配線後、ステアリングのチルト操作等を行い、コードと干渉しないことを確認してください。

GPS アンテナ取付位置

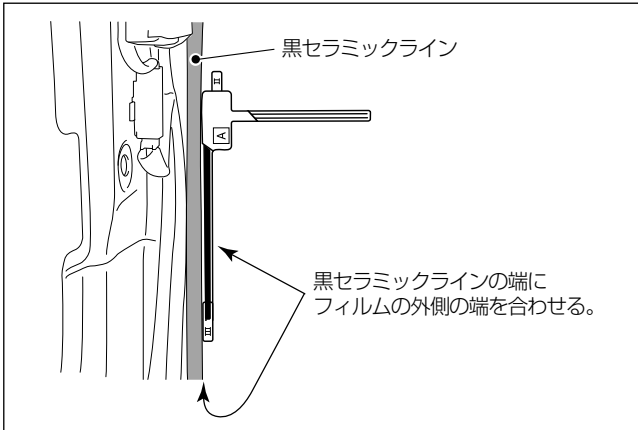


- ・ ダッシュボード上面の左側に取り付けます。

注記

- ・ B-②金属シートは、貼付面が平らでない場合、貼付面に沿ってあらかじめ曲げておかないとはがれる可能性があります。曲げてから貼り付けてください。

## フィルムアンテナの取付要領



- ・ D-①、D-②フィルムアンテナおよびD-③～D-⑥アンテナケーブルは、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
- ・ ピラー部アンテナを取り付ける際は、黒セラミックラインの端に、アースの外側の端を合わせて貼り付けてください。

## USB接続ケーブル等の取付要領

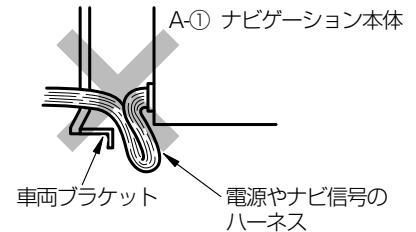
- ・ 以下のケーブル類は、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
  - － F-②USB接続ケーブル
  - － T-②ミニジャック延長ケーブル [別売]
  - － U-①HDMIケーブル [別売]

**警告**

部品の締め忘れ（緩み）がないか、再度確認してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、噛み込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

**注記**

電源やナビ信号のハーネスは、車両ブラケット等に挟み込んだり、保護していないシャープエッジと接触しないように処理してください。断線やショート等で車両の動作に不具合が発生する原因となります。



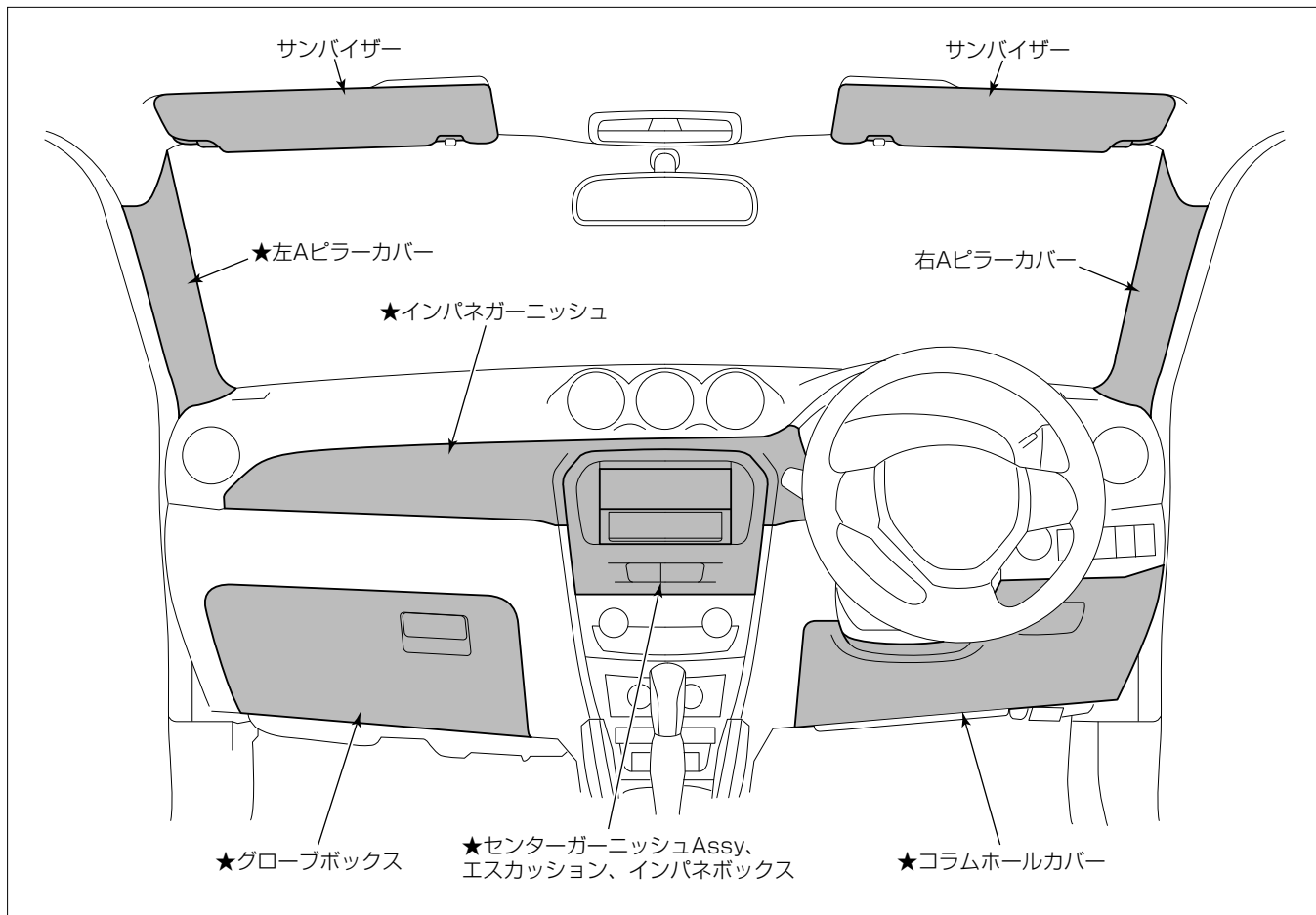
エスクード 1.6L (YD21S、YE21S)

取り外し部品一覧

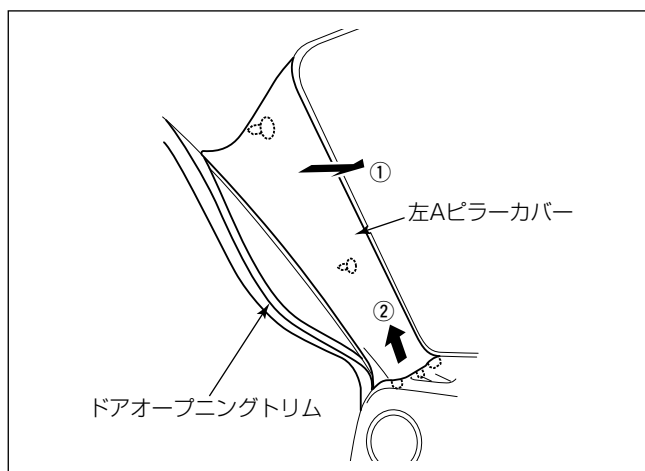
下図に示す車両部品 (■部) を取り外します。

👉アドバイス

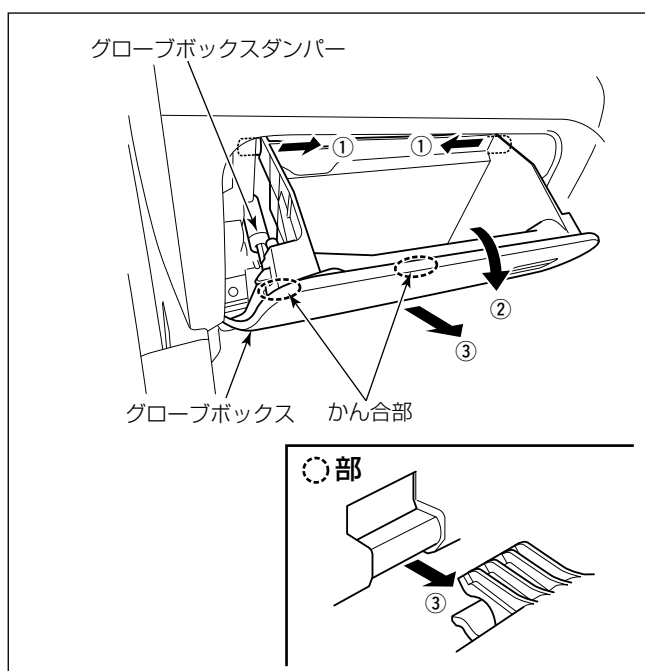
名称に“★”の付いている部品は、“車両部品の取り外し”に詳細図が記載されています。



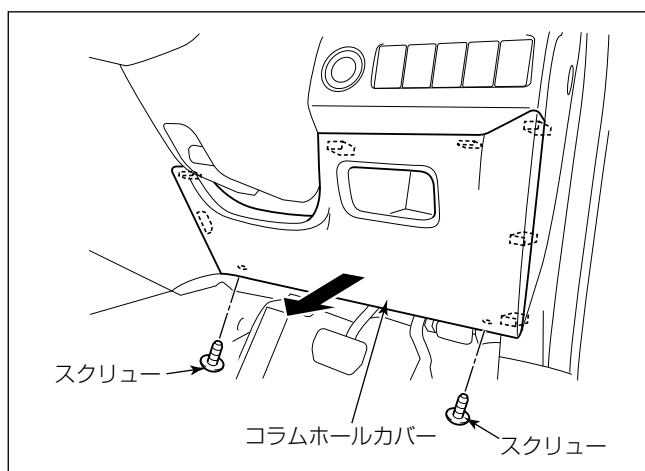
車両部品の取り外し



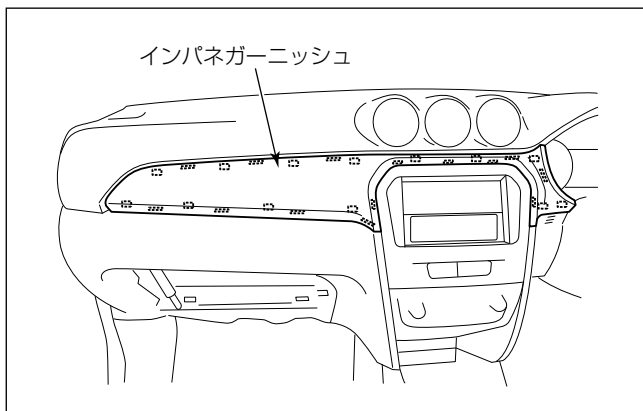
- (1) サンバイザーを取り外します。
- (2) ドアオープニングトリムをめくり、左右のAピラーカバーを取り外します。



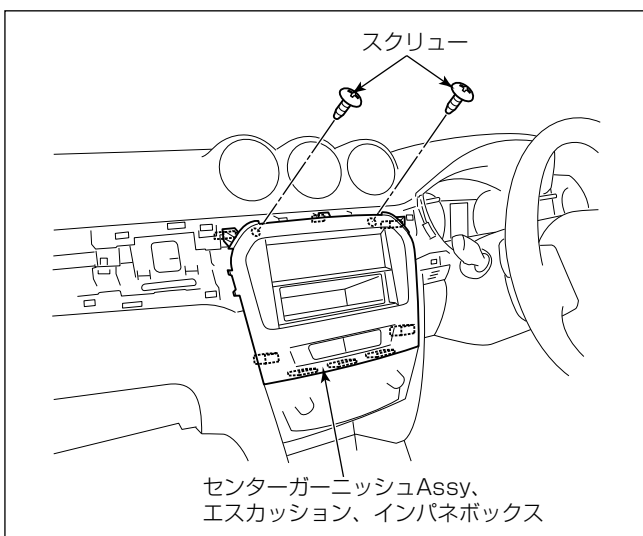
- (3) グローブボックスダンパーを外し、グローブボックスを取り外します。



- (4) スクリュー2本を外し、コラムホールカバーを取り外します。

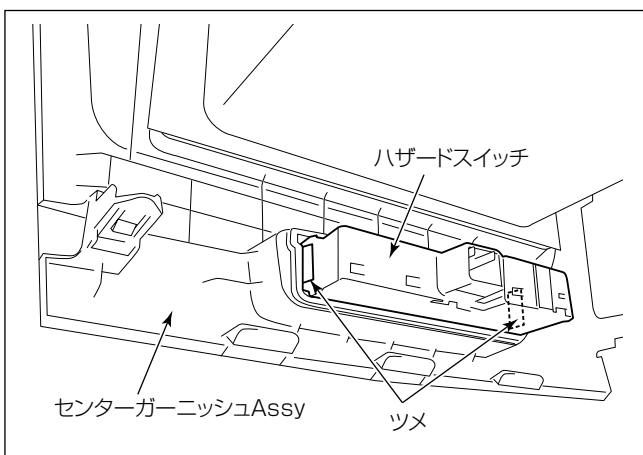


(5) インパネガーニッシュを取り外します。



(6) センターガーニッシュ Assy取付スクリュー 2本を取り外します。

(7) センターガーニッシュ Assyを引き出し、ハザードスイッチ用配線およびオーディオ用配線を取り外します。

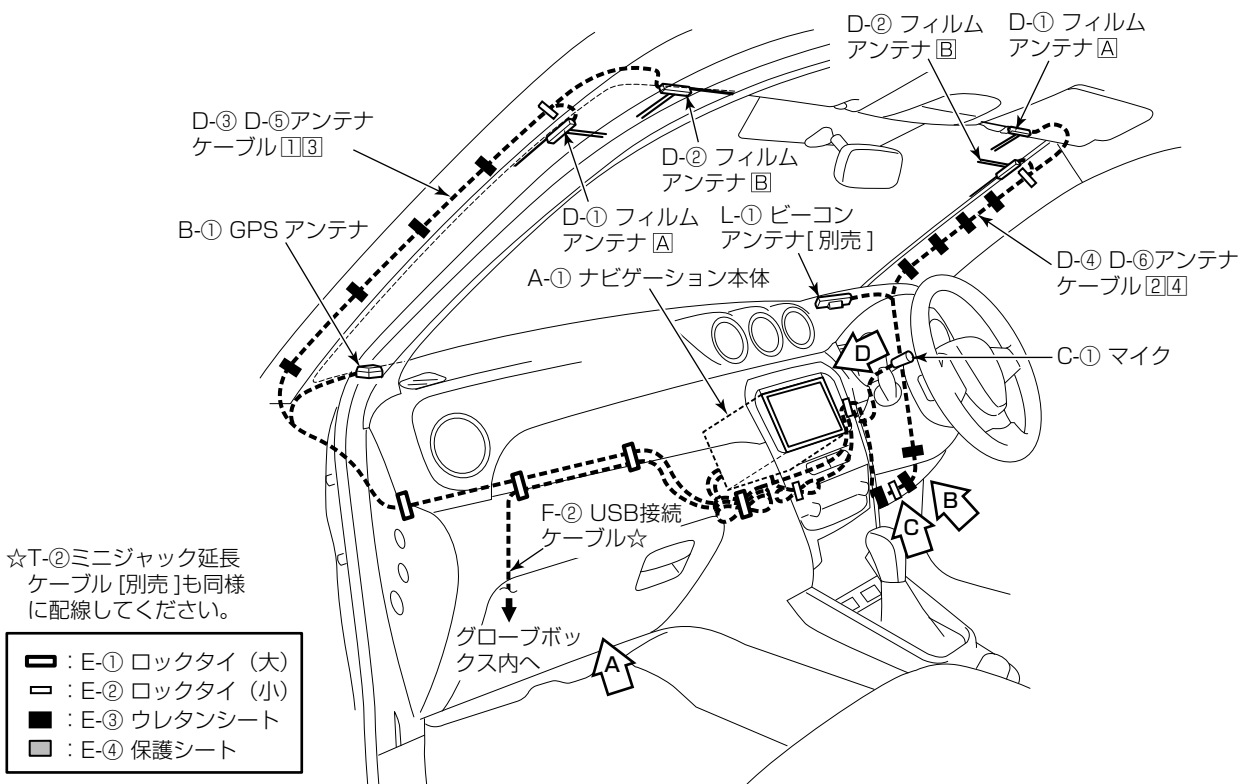


(8) ハザードスイッチをセンターガーニッシュ Assy から取り外し、センターガーニッシュ [別売] に取り付けてください。

(9) ブラケット取付スクリュー 4本を外し、センターガーニッシュ Assy からオーディオ取付ブラケット (L)、(R) を取り外します。

(10) オーディオ取付ブラケットからエスカッションとインパネボックスを取り外します。

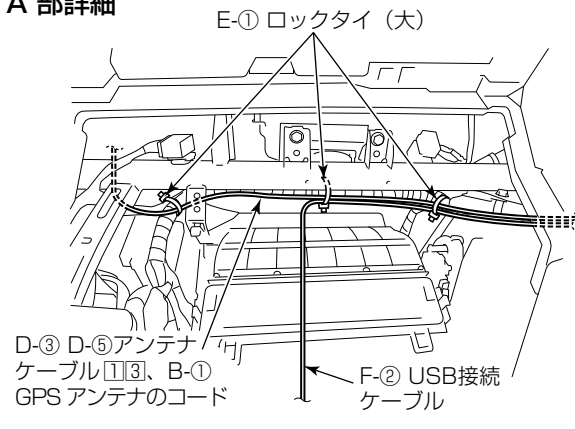
取付概要



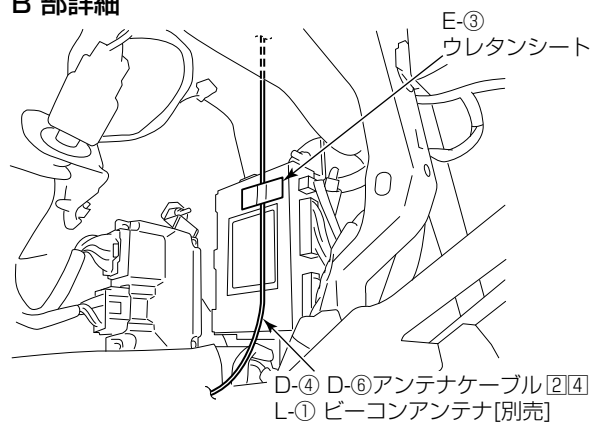
☆T-②ミニジャック延長ケーブル [別売]も同様に配線してください。

- : E-① ロックタイ (大)
- : E-② ロックタイ (小)
- : E-③ ウレタンシート
- : E-④ 保護シート

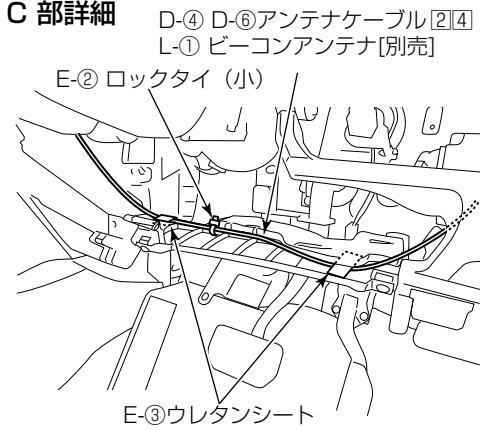
A 部詳細



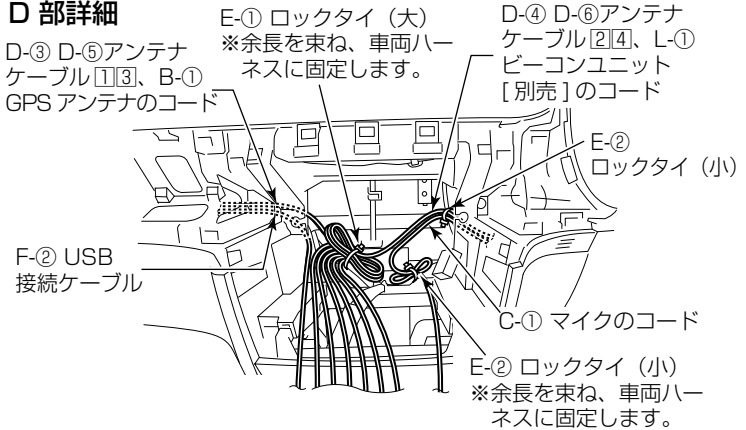
B 部詳細



C 部詳細



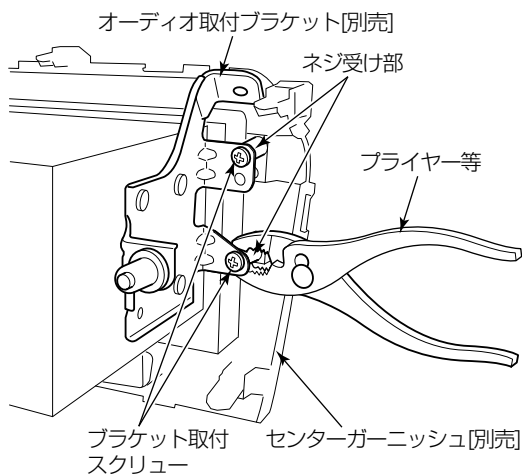
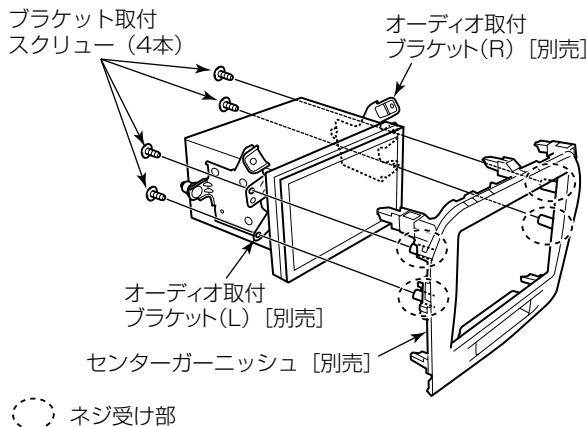
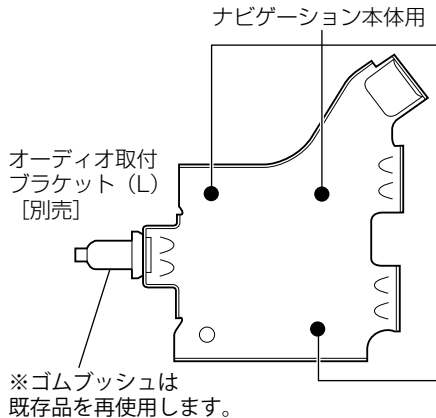
D 部詳細



※ナビゲーション本体の取付、GPSアンテナ取付、マイク取付、VICスビーコンレシーバー [別売] の取付、フィルムアンテナの取付、USB接続ケーブルの取付、iPod®用接続ケーブル [別売] の取付、HDMIケーブル [別売] の取付の詳細は、“共通取付要領”を参照してください。

ナビゲーション本体の取付要領

ブラケットの使用穴位置 ※L/Rは対称となります。



取付作業

・別売のセンターガーニッシュおよびオーディオ取付ブラケットを使用して取り付けます。

- (1) A-①ナビゲーション本体にA-④接着シート (短い方) を貼り付けます。
- (2) センターガーニッシュ [別売] を使用してA-④接着シートを押さえながら折り目をつけて密着させてください。
- (3) A-①ナビゲーション本体の上面にカットしたE-④保護シートを貼り付けます。

注記

液晶部や液晶周囲の樹脂部分は傷を付けたり、汚したりしないように十分注意してください。

- (4) A-①ナビゲーション本体にオーディオ取付ブラケット (L)、(R) [別売] を取り付けます。

注記

A-①ナビゲーション本体をオーディオ取付ブラケットに取り付ける際には、必ずナビゲーションに同梱されているA-②バインド小ネジを使用してください。

- (5) A-①ナビゲーション本体を組み付けたオーディオ取付ブラケット (L)、(R) [別売] を、センターガーニッシュ [別売] に取り付けます。

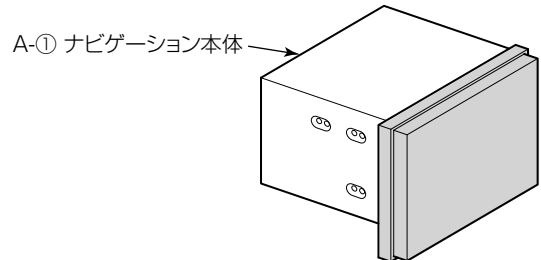
注記

センターガーニッシュ [別売] にオーディオ取付ブラケット [別売] を取り付け、または取り外す際は、センターガーニッシュ [別売] のネジ受け部をプライヤー等で押さえながら行ってください。

- (6) A-①ナビゲーション本体に各結線を行います。

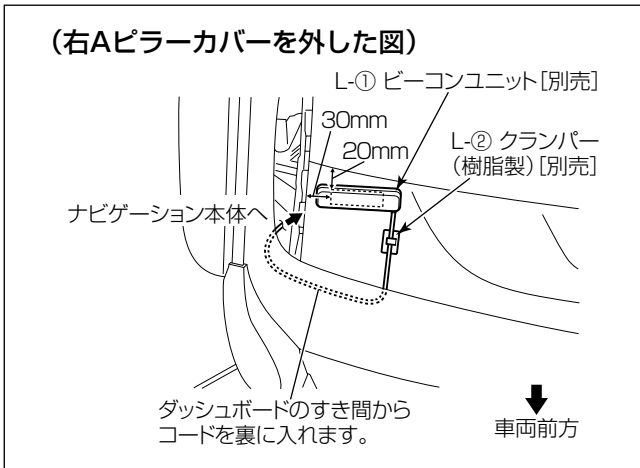
注記

- ・後席用モニターやバックカメラを接続する場合は、23ページを参照してRCAビデオケーブルの抜け止めを行ってください。
- ・A-①ナビゲーション本体の■部に過度な力/衝撃を与えると液晶部やタッチパネルが破損します。車両へ取り付けの場合には十分注意してください。



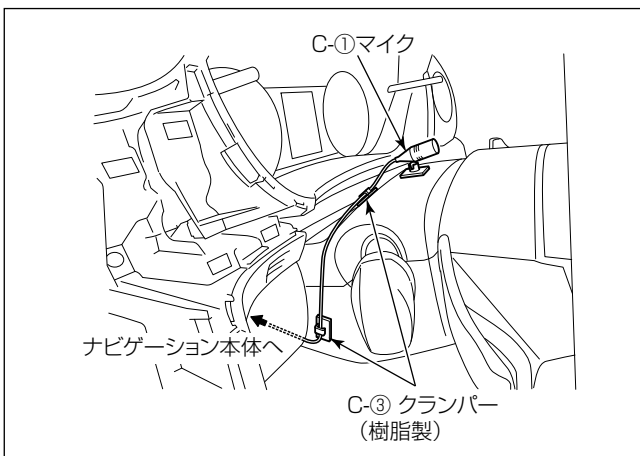
- (7) センターガーニッシュ Assy をインストルメントパネルに取り付けます。

VICS ビーコンレシーバー〔別売〕の取付位置



- ・ ダッシュボード上面の右側に取り付けます。

マイク取付位置

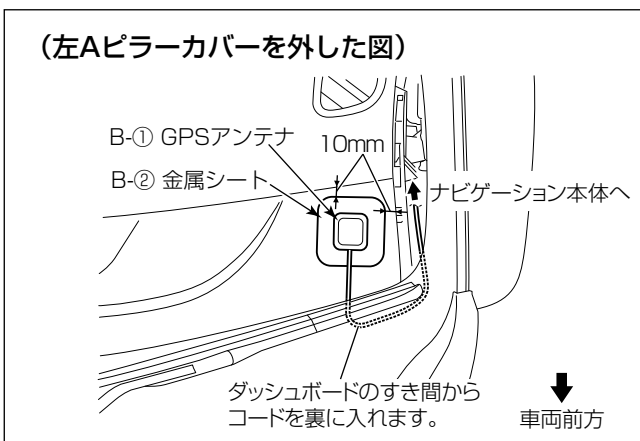


- ・ ステアリングポスト上面の左側に取り付けます。

注記

- ・ マイクコードがたるまないようC-③マイク用クランパー（樹脂製）でしっかり固定してください。マイクコードがたるんでいると他の部品と干渉し、コードが傷ついたり断線する恐れがあります。
- ・ 配線後、ステアリングのチルト操作等を行い、コードと干渉しないことを確認してください。

GPS アンテナ取付位置



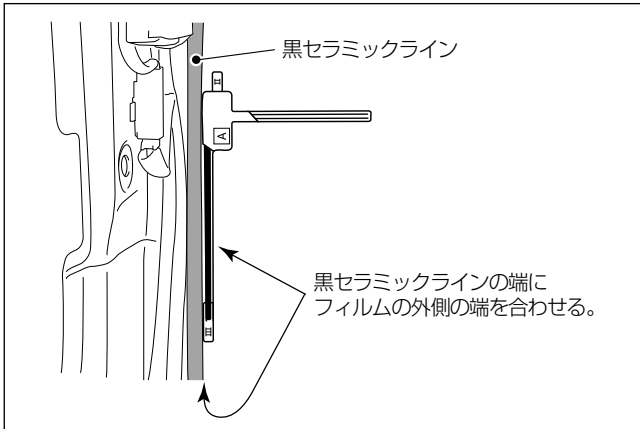
- ・ ダッシュボード上面の左側に取り付けます。

注記

- ・ B-②金属シートは、貼付面が平らでない場合、貼付面に沿ってあらかじめ曲げておかないとはがれる可能性があります。曲げてから貼り付けてください。



**フィルムアンテナの取付要領**



- D-①、D-②フィルムアンテナおよびD-③～D-⑥アンテナケーブルは、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
- ピラー部アンテナを取り付ける際は、黒セラミックラインの端に、アースの外側の端を合わせて貼り付けてください。

**USB 接続ケーブル等の取付要領**

- 以下のケーブル類は、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
  - F-②USB接続ケーブル
  - T-②ミニジャック延長ケーブル [別売]
  - U-①HDMIケーブル [別売]

**警告**

部品の締め忘れ（緩み）がないか、再度確認してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、噛み込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

**注記**

電源やナビ信号のハーネスは、車両ブラケット等に挟み込んだり、保護していないシャープエッジと接触しないように処理してください。断線やショート等で車両の動作に不具合が発生する原因となります。

